

FUJITSU Hybrid IT Service
Digital Application Platform
データベースサービス API リファレンス

第 1.10 版

富士通株式会社

- 本資料の無断複製、転載を禁じます。
- 本資料は仕様変更等により予告なく内容を変更する場合がございます。予めご注意願います。

まえがき

本書の目的

本書は、FUJITSU Hybrid IT Service Digital Application Platform が提供するデータベースサービス（以降、データベースサービス）の API を説明した資料です。

本書は東日本第 3 リージョンを対象としています。

本書の読者

本書は、データベースサービスを運用される方を対象としています。

なお、本書は、以下についての一般的な知識があることを前提に書かれています。

- FJcloud-O IaaS の サービスの操作
- PostgreSQL
- Linux

マニュアル体系

目的・用途に合わせて、以下の関連マニュアルもお読みください

マニュアル名称	目的・用途
データベースサービス API リファレンス（本書）	本サービスが提供するデータベースサービスの API を説明した資料です。
データベースサービスユーザズガイド	本サービスが提供するデータベースサービスの基本的な操作方を説明した資料です。API で本サービス进行操作・参照する際に参照してください。
API リファレンス	事前準備作業で FJcloud-O IaaS の API を利用する際に参照してください。

商標

- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated の米国またはその他の国における商標または登録商標です。
 - Apache、Tomcat は、The Apache Software Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - Microsoft、Windows、および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Linux®は米国及びその他の国における Linus Torvalds の登録商標です。
 - Red Hat、Red Hat Enterprise Linux は米国およびその他の国において登録された Red Hat, Inc.の商標です。
 - UNIX は、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
なお、本書では、システム名または製品名に付記される登録表示（™または®）は、省略しています。

輸出管理規制

本ドキュメントを輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

お願い

- 本書は、予告なしに変更されることがあります。
- 本書を無断で他に転用しないようお願いいたします。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

[高度な安全性が要求される用途への使用について]

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。お客様は本製品を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

目次

まえがき	2
1 データベース	7
1.1 共通情報	7
1.1.1 一般要求事項	7
1.1.2 インターネットから接続可能なデータベース仮想サーバの作成	7
1.1.3 ModifyDBInstance で再起動が必要になるパラメーター	7
1.1.4 DB パラメーターグループの変更について	7
1.1.5 共通パラメーター	7
1.2 データベース仮想サーバ	12
1.2.1 API 一覧	12
1.2.2 API 詳細	13
1.2.2.1 データベース仮想サーバの作成 (POST /v1.0/{tenantId}/instances)	13
1.2.2.2 データベース仮想サーバの削除 (DELETE /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})	32
1.2.2.3 データベース仮想サーバの変更 (PUT /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})	32
1.2.2.4 DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 (POST /v1.0/{tenantId}/instances)	48
1.2.2.5 ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバの復旧 (POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})	65
1.2.2.6 データベース仮想サーバの起動 (POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)	82
1.2.2.7 データベース仮想サーバの停止 (POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)	83
1.2.2.8 データベース仮想サーバの再起動 (POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)	84
1.2.2.9 データベース仮想サーバの一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/instances)	86
1.2.2.10 データベース仮想サーバの情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})	88
1.2.2.11 データベース仮想サーバに対する操作のキャンセル (POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)	99
1.2.2.12 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成 (POST /v1.0/{tenantId}/instances)	100
1.2.2.13 DB エンジン情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/engineversion)	112
1.2.2.14 flavor の一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/flavors)	115
1.2.2.15 flavor の情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/flavors/{flavorId})	116
1.3 DB スナップショット	118
1.3.1 API 一覧	118
1.3.2 API 詳細	119
1.3.2.1 DB スナップショットの作成 (POST /v1.0/{tenantId}/snapshots)	119
1.3.2.2 DB スナップショットの削除 (DELETE /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})	121
1.3.2.3 DB スナップショットの複製 (PUT /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})	122
1.3.2.4 DB スナップショットの一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/snapshots)	124
1.3.2.5 DB スナップショットの情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})	126
1.4 DB ログファイル	127
1.4.1 API 一覧	127
1.4.2 API 詳細	127
1.4.2.1 DB ログファイルの一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId})	127
1.4.2.2 DB ログファイルの参照 (GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId}/{logFileName})	129
1.5 DB パラメーターグループ	131

1.5.1	API 一覧.....	131
1.5.2	API 詳細.....	132
1.5.2.1	DB パラメーターグループの作成(POST /v1.0/{tenantId}/parametergroups).....	132
1.5.2.2	DB パラメーターグループの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})	134
1.5.2.3	DB パラメーターグループの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups).....	135
1.5.2.4	DB パラメーターグループの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})	136
1.5.2.5	パラメーター値の変更(PUT /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})	139
1.6	監視.....	141
1.6.1	API 一覧.....	141
1.6.2	API 詳細.....	141
1.6.2.1	監視機能の利用開始 (POST /v1.0/{tenantId}/meter).....	141
1.6.2.2	監視機能の利用終了 (DELETE /v1.0/{tenantId}/meter)	142
1.6.2.3	監視機能の利用情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/meter).....	143
1.7	DB イベント通知.....	178
1.7.1	API 一覧.....	178
1.7.2	API 詳細.....	179
1.7.2.1	イベント通知登録の作成(POST /v1.0/{tenantId}/eventnotifications)	179
1.7.2.2	イベント通知登録の削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})	183
1.7.2.3	イベント通知登録の属性変更(PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})	183
1.7.2.4	イベント監視対象の追加/削除(PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId}).....	186
1.7.2.5	イベント通知登録の一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications)	189
1.7.2.6	イベント通知登録の情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})	191
1.7.2.7	イベント通知のカテゴリ一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/eventcategories/{sourceType}).....	192
1.7.2.8	イベント通知の一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/events).....	194
1.8	トークン取得.....	197
1.8.1	API 一覧.....	197
1.8.2	API 詳細.....	197
1.8.2.1	トークンの取得(POST /v1.0/{tenantId}/auth/token)	197
1.9	メンテナンスの適用.....	200
1.9.1	API 一覧.....	200
1.9.2	API 詳細.....	200
1.9.2.1	メンテナンス (POST /v1.0/{tenantId}/applymaintenance/{instanceid}).....	200
1.10	データベースサービスプロジェクト.....	201
1.10.1	API 一覧.....	201
1.10.2	API 詳細.....	202
1.10.2.1	データベースサービスプロジェクトの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/database-service).....	202
1.11	セキュリティグループ.....	203
1.11.1	API 一覧.....	203
1.11.2	API 詳細.....	203
1.11.2.1	セキュリティグループの作成(POST /v1.0/{tenantId}/security-groups).....	203
1.11.2.2	セキュリティグループの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})	206
1.11.2.3	セキュリティグループの更新(PUT /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})	206

1.11.2.4	セキュリティグループの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-groups)	209
1.11.2.5	セキュリティグループの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})	212
1.12	セキュリティグループルール	215
1.12.1	API 一覧	215
1.12.2	API 詳細	215
1.12.2.1	セキュリティグループルールの作成(POST /v1.0/{tenantId}/security-group-rules)	215
1.12.2.2	セキュリティグループルールの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id})	218
1.12.2.3	セキュリティグループルールの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules)	219
1.12.2.4	セキュリティグループルールの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id})	222

1 データベース

1.1 共通情報

1.1.1 一般要求事項

このセクションでは、この API を使用する場合の一般要求事項を説明します。

注釈の無い限り、String 型の入力パラメーターの上限値は 255 とします。

HTTP ステータス 503 : Service Unavailable が応答された場合は、数分間待ってから API のリトライしてください。

1.1.2 インターネットから接続可能なデータベース仮想サーバの作成

インターネットから接続可能なデータベース仮想サーバの作成には、以下の要件を満たすサブネットを使用する必要があります。

- サブネットがインターネットゲートウェイを持つ

上記の要件を満たさずに、インターネットからの接続を許可したデータベース仮想サーバを作成すると、データベース仮想サーバの状態が Error になります。

1.1.3 ModifyDBInstance で再起動が必要になるパラメーター

下記のパラメーターの変更は再起動を伴います。

- flavorRef
- volume
- port

1.1.4 DB パラメーターグループの変更について

- isModifiable が True のパラメーターのみ変更可能です
- applyType が static の場合は、変更反映は次回再起動時のみです。applyMethod には pending-reboot のみ設定可能で immediate が設定された場合にはエラーとなります。
- applyType が dynamic の場合でかつ、applyMethod に immediate が設定された場合、即時パラメーターが反映されます。このとき、DB の再起動は不要です。

変更できるDBパラメーターグループについては、「FUJITSU Hybrid IT Service Digital Application Platform データベースユーザーズガイド」の「付録A：変更できるDBパラメータの一覧」-「A.1 変更できるDBパラメータの一覧」を参照してください。

1.1.5 共通パラメーター

Request Headers

X-Auth-Token

「1.8 トークン取得」によって取得したデータベースサービス用トークンを指定します。

トークン取得の場合は指定不要。

Data Type	Cardinality
String	1..1

Response Type

Content-Type

POST/PUT の場合 application/json を指定

Data Type	Cardinality
String	1..1

RESTAPI RequestURI

URL	Description
https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/vx.x/1234/...	<Endpoint overall DBaaS> https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com <region-name> <API version information > /vx.x ex:/v1.0 <tenant ID> /{tenantId} ex:/1234

Normal Status Code

Return	Description	HTTP Status Code
OK	Succeed	200
Created	Created	201
Accepted	Accepted	202

Error and Status Code

Error Name	Description	HTTP Status Code
badRequest	Invalid request	400
unauthorized	Insufficient privileges	401
forbidden	Forbidden operation	403
badMethod	Not allowed method for resource.	405
overLimit	Specified value exceeds the permitted value	413
unprocessableEntity	Unable to process instructions	422
instanceFault	Internal Server Error	500
notImplemented	Not implemented	501
serviceUnavailable	The service has stopped	503
gatewayTimeout	504 Gateway Time-out	504
itemNotFound	Not found	404

データベース仮想サーバの状態

状態	内容
Active	【説明】 データベース仮想サーバが正常で、使用可能な状態です。 【データベース接続】 データベースに接続できます。 【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、すべての API を実行できます。

状態	内容
Backup	<p>【説明】 データベース仮想サーバをバックアップ中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できます。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • データベース仮想サーバの起動/停止/再起動 • データベース仮想サーバの変更 • 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成 • DB スナップショットの作成
Restart_Required	<p>【説明】 反映されていないデータベース仮想サーバの変更やセキュリティアップデート、マイナーバージョンアップがある状態です。反映する場合は、データベース仮想サーバの再起動が必要です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できる状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、すべての API を実行できます。</p>
Degenerated	<p>【説明】 データベース仮想サーバが片系で縮退運用中、および、冗長化復旧中の状態です。 冗長化復旧時間は、データ量に依存し、30 分以上の時間がかかる場合があります。 preferredRecoveryTime に設定した時刻に自動復旧が開始されるとイベント通知により復旧開始の通知を行います。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できる状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下の操作は実施できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • データベース仮想サーバの変更 • 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成
Build	<p>【説明】 データベース仮想サーバを作成中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できません。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p>
Deleting	<p>【説明】 データベース仮想サーバを削除中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p>

状態	内容
Deleted	<p>【説明】 データベース仮想サーバは削除済みですが、そのデータベース仮想サーバに紐付いた DB スナップショットが存在していることを示している状態です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p>
Failed	<p>【説明】 データベース仮想サーバが不正な状態です。 データベース仮想サーバが異常な状態になっている可能性があるため、1.2.2.4API、または、1.2.2.5API により復旧してください。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 • ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧 • DB ログファイルの一覧参照/参照 • データベース仮想サーバの停止・再起動 • データベース仮想サーバのディスクサイズの変更
Error	<p>【説明】 データベース仮想サーバが不正な状態です。 1.2.2.1API、1.2.2.4API、1.2.2.5API のうちのどれかを実行し、Error となった場合は、再作成を実施してください。 その他の場合は、サービス窓口まで連絡してください。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できる場合もありますが、不正な状態のため、再作成または復旧が必要です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 • ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧 • DB ログファイルの一覧参照/参照

状態	内容
Modifying	<p>【説明】 データベース仮想サーバの変更中です。</p> <p>【データベース接続】 変更したパラメーターによってデータベース仮想サーバの再起動を伴い、再起動中はデータベースに接続できません。再起動を伴うパラメーターは「1.1.」を参照してください。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 • ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧 • DB ログファイルの一覧参照/参照
Resize	<p>【説明】 データベース仮想サーバのデータディスクのサイズ変更中です。</p> <p>【データベース接続】 データベース仮想サーバの再起動を伴い、再起動中はデータベースに接続できません。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 • ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧 • DB ログファイルの一覧参照/参照
Shutdown	<p>【説明】 データベース仮想サーバが停止済みの状態です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • データベース仮想サーバの変更(applyImmediately=true)※ • 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成 • DB スナップショットの作成 <p>※Degenerated 状態からデータベース仮想サーバを停止した場合は、applyImmediately パラメーターにかかわらず、1.2.2.3API は実行できません。</p>
Reboot	<p>【説明】 データベース仮想サーバを再起動中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 • ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧

状態	内容
Starting	<p>【説明】 データベース仮想サーバを起動中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧
Stopping	<p>【説明】 データベース仮想サーバを停止中です。</p> <p>【データベース接続】 データベースに接続できない状態です。</p> <p>【API リクエスト】 本状態のデータベース仮想サーバに対して、以下を除く POST/PUT/DELETE の操作はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧 ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧

API のリクエストに失敗した場合にエラーが返される。

エラーは次の 3 つの要素を持つ: status code, error name, message.

JSON 型の error レスポンスは以下のとおり。

```
{
  "Error": [
    "status":404,
    "name":"notFound",
    "message":"DBInstanceNotFound"
  ]
}
```

1.2 データベース仮想サーバ

1.2.1 API 一覧

データベース仮想サーバ

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/instances データベース仮想サーバの作成	新しいデータベース仮想サーバを作る
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId} データベース仮想サーバの削除	指定されたデータベース仮想サーバを削除する
3	PUT /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId} データベース仮想サーバの変更	データベース仮想サーバを変更する
4	POST /v1.0/{tenantId}/instances DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧	データベース仮想サーバを復旧する

項番	API 名	処理概要
5	POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId} ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバ復旧	データベース仮想サーバをポイントイン・タイムリカバリーにより復旧する
6	POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action データベース仮想サーバの起動	データベース仮想サーバを起動する
7	POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action データベース仮想サーバの停止	データベース仮想サーバを停止する
8	POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action データベース仮想サーバの再起動	データベース仮想サーバを再起動する
9	GET /v1.0/{tenantId}/instances データベース仮想サーバの一覧参照	保有するデータベース仮想サーバの一覧を参照する
10	GET /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId} データベース仮想サーバの情報参照	指定したデータベース仮想サーバの情報を参照する
11	POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action データベース仮想サーバに対する操作のキャンセル	データベース仮想サーバに対する操作をキャンセルする
12	POST /v1.0/{tenantId}/instances 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成	新しい参照レプリカデータベース仮想サーバを作る
13	GET /v1.0/{tenantId}/engineversion DB エンジン情報参照	データベースのバージョン情報を参照する
14	GET /v1.0/{tenantId}/flavors flavor の一覧参照	サーバタイプの一覧を取得する
15	GET /v1.0/{tenantId}/flavors/{flavorId} flavor の情報参照	指定したサーバタイプの詳細を取得する

1.2.2 API 詳細

1.2.2.1 データベース仮想サーバの作成 (POST /v1.0/{tenantId}/instances)

新しいデータベース仮想サーバを作成する。

■ Request URI

{tenantID}

データベース仮想サーバのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
	1..1	None	flavorRef volume id name description subnetId multi port preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible securityGroupIds parameterGroupId backupRetentionPeriod engine engineVersion masterUserName masterUserPassword characterSet collate downloadLogExtension databases users autoScale

flavorRef

型決めされたハードウェアリソースのリストの ID。

存在するフレーバーID を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures	1..1	instance	size

size

データディスクのサイズ

10 to 10000 (GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	1..1	volume	None

type

ディスクタイプ

M2

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

id

データベース仮想サーバの ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること

- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 63 文字

Default: random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Default : Random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

description

データベース仮想サーバの説明

最大 1024 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

subnetId

データベース仮想サーバが配備されるサブネットを指定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

multi

冗長化 DB オプション

true|false

Default value:false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

port

ポート番号

1024 to 32767

Default value:26500

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

形式 : hh24:mi-hh24:mi

自動バックアップが有効の場合に日次のバックアップが行われる時間帯を指定します。

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

PreferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

バックアップは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

preferredMaintenanceWindow

週次のメンテナンスが行われる時間帯を指定します。

30 分以上 23 時間 30 分以内の時間帯を指定する必要があります。

リージョンごとに定められた 10 時間の中からランダムに 30 分間が決定されます(曜日もランダムで決定されます)。

形式 :

ddd:hh24:mi-ddd:hh24:mi

例. Sun:05:00-Sun:06:00

曜日部分の値: Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun

Default: ランダムな 30 分間(曜日もランダムで決定)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

preferredRecoveryTime

冗長化 DB において、データベース仮想サーバが片系運用になった場合に自動復旧を開始する時刻

本パラメーターはデータベース仮想サーバが冗長化構成の場合のみ指定可能です(multi=true の場合のみ指定可能)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime Structure	0..1	instance	applyImmediately time

applyImmediately

本パラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった時、即時自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Default value: true

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	preferredRecoveryTime	None

time

このパラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった場合、パラメーターで指定された時間に自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	preferredRecoveryTime	None

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

true | false

Default value : true

True : 自動メンテナンスが実施されます。

False: 自動メンテナンスが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true | false

Default value: false

true:外部からのインターネット経由での接続が許可される

false:VPC 内からのアクセスのみ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

securityGroupIds.

VPC セキュリティグループの ID リスト

Default:default security group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	instance	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループ ID

Default: default DB parameter group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間 (日)

※0 の場合は自動バックアップを行わない。

0 to 10

Default value: 1

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	instance	None

engine

DB エンジン名

enterprisepostgres

Default value: enterprisepostgres

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

engineVersion

DB のバージョン

Default value: Latest version

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

- 長さ: 1~63 文字
- 使用可能な文字種: 英字 (小文字)、数字、_ (アンダースコア)
- そのほか制約事項

先頭は英字 (小文字) または _ (アンダースコア) だけ使用可能

Default value: postgres

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

masterUserPassword

管理者パスワード

- 英数字または'(シングルクォート)以外の記号が使用可能

- 最大 1024 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	instance	None

characterSet

文字コード

Default: UTF8

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

collate

照合順序

Default: C

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

true | false

Default value: false

true:ログ拡張機能を有効化する。本機能を有効化した場合、DB ログ容量の 10%ほど、ログ情報の管理用としてディスク使用量が増加する。

false:ログ拡張機能を無効化する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

database

作成する DB 構造体のリスト

省略した場合は、デフォルト DB の postgres のみが作成される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Database structures list	0..1	instance	name

name

データベース名

- 英数字またはアンダースコアのみ使用可
- 最初の文字はアルファベットかアンダースコアである必要があります
- 最大 63 文字
- 大文字を指定した場合も小文字で作成されます。

大文字で作成したい場合は、データベース仮想サーバ作成後に CREATE DATABASE 文を実行して作成を実施してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	database	None

注意: データベース名を大文字で作成する場合、API のデータベース名をダブルクォートで囲む必要がありますが、データベースの仕様によりダブルクォートが使用できません。

そのため API ではデータベース名を大文字で作成することができません。

users

作成するユーザー構造体のリスト

省略した場合は、master user のみが作成される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
User structures list	0..1	instance	name password (database)name

name

DB ユーザー名

- 英数字またはアンダースコアのみ使用可
- 最初の文字はアルファベットかアンダースコアである必要があります
- 最大 63 文字
- 大文字を指定した場合も小文字で作成されます。

大文字で作成したい場合は、データベース仮想サーバ作成後に CREATE ROLE 文を実行して作成を実施してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	users	None

password

上記ユーザーのパスワード

- 最大 1024 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	users	None

(database)name

上記ユーザーがログイン可能なデータベース名

- 英数字またはアンダースコアのみ使用可
- 最初の文字はアルファベットかアンダースコアである必要があります
- 最大 63 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	1..1	users	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure	0..1	instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure	0..1	autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : ディスクサイズのオートスケールが実施されます。

false: ディスクサイズのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

設定する場合はディスクサイズに設定した値以上～10000 の 10 の倍数の値を指定してください。

Default value : 10000

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

ディスクサイズのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure	0..1	autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : フレーバーのオートスケールが実施されます。

false: フレーバーのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

フレーバーのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure	0..1	autoScale	available maxNumber

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されます。

false: 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Default: 5 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	readreplica	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName multi parameterGroupId PendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIds description downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance autoScale

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		instance	None

privateIp

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

指定したサブネットグループのサブネット(CIDR)に従って決定。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicIp

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

multi

冗長化 DB オプション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredRecoveryTime

自動復旧を開始する時刻

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime structure		instance	applyImmediately time

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合：パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB を配備するサブネットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス

リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	regi tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupid engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、戻り値はすべて"****"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure		instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure		autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure		autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure		autoScale	available maxNumber readreplicaIp readreplicaPublicIp

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

readreplicaIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカの内部 IP アドレス

maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

readreplicaPublicIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカのグローバル IP アドレス

publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

publiclyAccessible が true の場合、maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

■ Example of Request

```
{
  "instance":{
    "flavorRef":"1",
    "volume":{
      "size":20,
      "type":"M2"
    }
    "name":"json-rack-instance",
    "multi":false,
    "subnetId":"f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "port":1234,
    "preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
    "preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
    "preferredRecoveryTime":{
      "applyImmediately":true
    },
    "publiclyAccessible":false,
    "securityGroupIds":[
      {"securityGroupId":"secid1"},
      {"securityGroupId":"secid2"}
    ],
    "parameterGroupId":"paramid1",
    "characterSet":"utf8",
    "collate":"C",
    "backupRetentionPeriod":10,
    "engine":" enterprisepostgres",
    "engineVersion":"12",
    "masterUserPassword":"****"
    "databases": [
      {
        "name":"sampledb",
      },
      {
        "name":"nextround"
      }
    ],
    "users": [
      {
        "databases":[
          {
            "name":"sampledb"
          }
        ],
        "name":"demouser",
        "password":"demopassword"
      }
    ]
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "instance":{
    "created":"2020-03-18T19:09:17",
    "flavor":{
      "id":"1",
      "links":[
        {
          "href":"http://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
          "rel":"self"
        }
      ]
    },
    "id":"44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links":[
      {
        "href":"http://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-
be31-3d61b43651d7",
        "rel":"self"
      }
    ],
    "status":"BUILD"
  },
  "volume":{
    "size":20,
    "type":"M2"
  },
  "name":"json_rack_instance",
  "privateIp":"10.125.52.214",
  "port":26500,
  "characterSet":"UTF-8",
  "collate":"C",
  "backupRetentionPeriod":10,
  "engine":"enterprisepostgres",
  "engineVersion":"12",
  "engineMinorVersion":"0",
  "multi":false,
  "parameterGroupId":"paramid1",
  "preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
  "preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
  "downloadLogExtension":false,
  "publiclyAccessible":false,
  "subnetId":" f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
  "securityGroupIds":[
    {"securityGroupId":"secid1"},
    {"securityGroupId":"secid2"}
  ],
  "readReplicaDBInstances": [],
  "readReplicaSrcDBInstance": {},
  "replicaStatus": null,
  "readReplicaDBInstanceIdentifiers": [],
  "readReplicaSrcDBInstanceIdentifier": null,
  "autoScale":{
    "volume":{
      "available":false,
      "maxSize":10000,
      "time":"17:00-18:00"
    }
  }
}
```

```
}
}
}
}
```

1.2.2.2 データベース仮想サーバの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})

データベース仮想サーバを削除する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.2.2.3 データベース仮想サーバの変更(PUT /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})

データベース仮想サーバを変更する。

■ Request URI

{tenantID}

データベース仮想サーバのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	flavorRef volume id name description port preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow autoMaintenance securityGroupIds parameterGroupId backupRetentionPeriod engineVersion masterUserPassword applyImmediately downloadLogExtension autoScale

flavorRef

型決めされたハードウェアリソースのリストの ID

存在するフレーバーID を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structure	0..1	Instance	size type

size

データディスクのサイズ(GB)

10 to 10000 (GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

type

ディスクタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Volume	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

port

ポート番号

1024 ~ 32767

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

形式: hh24:mi-hh24:mi

Default:リージョンごとに定められた 10 時間の中からのランダムな 30 分間

自動バックアップが有効の場合に日次のバックアップが行われる時間帯を指定します。

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

- 東日本(east-1): 17:00-03:00 UTC
- 西日本(west-1): 17:00-03:00 UTC

時刻の指定は UTC で行ってください。

PreferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

バックアップは条件により 30 分を超えて行われることがあります

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

形式:

ddd:hh24:mi-ddd:hh24:mi

Default:リージョンごとに定められた 10 時間の中からのランダムな 30 分間(曜日もランダムで決定) ※週次のメンテナンスが行われる時間帯を指定します

30 分以上 23 時間 30 分以内の時間帯を指定する必要があります。

リージョンごとに定められた 10 時間の中からランダムに 30 分間が決まります(曜日もランダムで決定されます)。

例. Sun:05:00-Sun:06:00

曜日部分の値: Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループの名前

※VPC セキュリティグループを指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	Instance	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループ ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

0 to 10

※0 の場合は自動バックアップを行わない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

engineVersion

DB のバージョン

Default value: Latest version

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

masterUserPassword

管理者パスワード

- 英数字または(シングルクォート)以外の記号が使用可能
- 最大 1024 文字

DB スナップショットからのデータベース仮想サーバの復旧とポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバの復旧 API を実行するために過去の masterUserPassword が必要になる場合があります。このため、masterUserPassword を変更した後も変更前の masterUserPassword を記録しておいてください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

applyImmediately

このパラメーターが true に指定されていた場合、API 実行後にインスタンスが再起動します。

true | false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

true | false

true:ログ拡張機能を有効化する。本機能を有効化した場合、DB ログ容量の 10%ほど、ログ情報の管理用としてディスク使用量が増加する。

false:ログ拡張機能を無効化する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume structure list	0..1	Instance	size type

size

10~10000[GB]

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

type

ディスクタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure	0..1	instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure	0..1	autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : ディスクサイズのオートスケールが実施されます。

false: ディスクサイズのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

設定する場合はディスクサイズに設定した値以上～10000 の 10 の倍数の値を指定してください。

Default value : 10000

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

ディスクサイズのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure	0..1	autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : フレーバーのオートスケールが実施されます。

false: フレーバーのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

フレーバーのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure	0..1	autoScale	available maxNumber

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されます。

false: 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Default: 5 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName parameterGroupId pendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow autoMaintenance publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIds downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance autoScale

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		instance	None

privateip

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicip

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

multi

マルチ DB オプション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合 : パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB サブネットグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス
リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupId engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、返り値はすべて"****"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure		instance	Volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure		autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

flavor

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure		autoScale	available time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		flavor	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure		autoScale	available maxNumber readreplicaIp readreplicaPublicIp

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

readreplicaIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカの内部 IP アドレス
 maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

readreplicaPublicIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカのグローバル IP アドレス
 publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

publiclyAccessible が true の場合、maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

■ Example of Request

```
{
  "instance": {
    "flavorRef": "1",
    "volume": { "size": 2 }
    "name": "json-rack-instance",
    "multi": false
    "subnetId": "f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "port": 1234,
    "preferredBackupWindow": "17:00-18:00",
    "preferredMaintenanceWindow": "Sun:19:00-Sun:20:00",
    "preferredRecoveryTime": {
      "time": "01:00",
    },
    "autoMaintenance": true,
    "publiclyAccessible": true,
    "securityGroupIds": [
      { "securityGroupId": "secid1" },
      { "securityGroupId": "secid2" }
    ],
    "parameterGroupId": "paramid1",
    "character_set": "utf8",
    "collate": "C",
    "backupRetentionPeriod": 10,
    "engine": "enterprisepostgres",
    "engineVersion": "12",
    "masterUserPassword": "****"
    "databases": [
      {
        "name": "sampledb",
      },
      {
        "name": "nextround"
      }
    ],
    "users": [
      {
```

```

    "databases": [
      {
        "name": "sampledb"
      }
    ],
    "name": "demouser",
    "password": "demopassword"
  }
],
"autoScale": {
  "volume": {
    "available": true,
    "maxSize": 5000,
    "time": "17:00-18:00"
  }
}
}
}
}

```

■ Example of Response

```

{
  "instance": {
    "created": "2013-03-18T19:09:17",
    "flavor": {
      "id": "1",
      "links": [
        {
          "href": "http://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
          "rel": "self"
        }
      ]
    },
    "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links": [
      {
        "href": "http://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
        "rel": "self"
      }
    ],
    "status": "BUILD"
  },
  "volume": {
    "size": 20,
    "type": "M2"
  },
  "name": "json_rack_instance",
  "privateIp": "10.125.52.214",
  "port": 26500,
  "characterSet": "UTF8",
  "collate": "C",
  "backupRetentionPeriod": 10,
  "engine": "enterprisepostgres",
  "engineVersion": "12",
  "engineMinorVersion": "0",
  "multi": false,
  "parameterGroupId": "paramid1",

```

```

"pendingModifiedValues":[
  "masterUserPassword":"***"
],
"preferredBackupWindow" : "17:00-18:00",
"preferredMaintenanceWindow" : "Sun:19:00-Sun:20:00",
"autoMaintenance" : true,
"downloadLogExtension": false,
"publiclyAccessible" : true,
"subnetId " : "f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
"securityGroupIds" : [
  {"securityGroupId" : "secid1"},
  {"securityGroupId" : "secid2"}
],
"readReplicaDBInstances": [],
"readReplicaSrcDBInstance": {},
"replicaStatus": null,
"readReplicaDBInstanceIdentifiers": [],
"readReplicaSrcDBInstanceIdentifier": null,
"autoScale":{
  "volume":{
    "available":true,
    "maxSize":5000,
    "time":"17:00-18:00"
  }
}
}
}
}
}

```

1.2.2.4 DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧(POST /v1.0/{tenantId}/instances)

DB スナップショット(1.3.2.1)を用いて手動で作成した DB スナップショットから、データベース仮想サーバを復旧する。

注意:

- DB スナップショットからのデータベース仮想サーバ復旧では、DB スナップショット取得元のデータベース仮想サーバとは別の新規データベース仮想サーバが作成されます。新規データベース仮想サーバとなるため、IP アドレスは新規に設定され、DB スナップショット取得元のデータベース仮想サーバとは別に課金が発生します。
- 自動バックアップ（データベース仮想サーバ作成時の設定条件でシステムが自動で取得したバックアップ）を使用してデータベース仮想サーバを作成する場合は、1.2.2.5 に記載の POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}を使用してください。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

リストア元の DB インスタンスが存在している場合、同一の ID を指定することはできません。

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	restoresnapshot

restoresnapshot

このパラメーターが定義されていた場合、スナップショットからデータベース仮想サーバを復元する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	Id

id

バックアップ元となるスナップショット ID

Existing snapshot ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	snapshot	None

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	flavorRef volume id name description subnetId multi port preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible securityGroupIds parameterGroupId backupRetentionPeriod masterUserName masterUserPassword downloadLogExtension autoScale

flavorRef

型決めされたハードウェアリソースのリストの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	Instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures	1..1	Instance	size type

size

データディスクのサイズ

10 to 10000 (GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	1..1	volume	None

type

ディスクタイプ

M2

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

id

データベース仮想サーバの ID

Default : random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Default value:Random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

description

データベース仮想サーバの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

subnetId

データベース仮想サーバが配備されるサブネット ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

multi

冗長化 DB オプション

true|false

Default value:false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

port

ポート番号

1024 ~ 32767

Default value:26500

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

形式 : hh24:mi-hh24:mi

Default:ランダムな 30 分間

自動バックアップが有効の場合に日次のバックアップが行われる時間帯を指定します。

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

PreferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

バックアップは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

形式 :

ddd:hh24:mi-ddd:hh24:mi

Default:

ランダムな 30 分間(曜日もランダムで決定) ※週次のメンテナンスが行われる時間帯を指定します

30 分以上 23 時間 30 分以内の時間帯を指定する必要があります。

ランダムに 30 分間が決定されます(曜日もランダムで決定されます)。

例. Sun:05:00-Sun:06:00

曜日部分の値: Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

preferredRecoveryTime

冗長化 DB において、データベース仮想サーバが片系運用になった場合に自動復旧を開始する時刻

本パラメーターはデータベース仮想サーバが冗長化構成の場合のみ指定可能です(multi=true の場合のみ指定可能)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime Structure	0..1	instance	applyImmediately time

applyImmediately

本パラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった時、即時自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Default value: true

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	preferredRecoveryTime	None

time

このパラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった場合、パラメーターで指定された時間に自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	preferredRecoveryTime	None

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

true | false

Default value : true

True : 自動メンテナンスが実施されます。

False: 自動メンテナンスが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true | false

Default value: false

※true:外部からのインターネット経由での接続が許可される

false:VPC 内からのアクセスのみ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループの名前

※VPC セキュリティグループを指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	Instance	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループ名

Default value: default parameter group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

※0 の場合は自動バックアップを行わない

Default value : 1

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

masterUserName

- 英数字またはアンダースコアのみ使用可
- 最初の文字はアルファベットかアンダースコアである必要がある
- 最大 63 文字
- リストア元の masterUserName と同じ値を指定してください

Default value: postgres

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

masterUserPassword

管理者パスワード

- 英数字または(シングルクォート)以外の記号が使用可能
- 最大 1024 文字

スナップショット ID に指定するスナップショットの作成日時での masterUserPassword と同じ値を指定してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	Instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

true | false

Default value: false

true:ログ拡張機能を有効化する。本機能を有効化した場合、DB ログ容量の 10%ほど、ログ情報の管理用としてディスク使用量が増加する。

false:ログ拡張機能を無効化する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure	0..1	instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure	0..1	autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : ディスクサイズのオートスケールが実施されます。

false: ディスクサイズのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

設定する場合はディスクサイズに設定した値以上～10000 の 10 の倍数の値を指定してください。

Default value : 10000

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

ディスクサイズのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure	0..1	autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : フレーバーのオートスケールが実施されます。

false: フレーバーのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

フレーバーのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure	0..1	autoScale	available maxNumber

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されます。

false: 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Default: 5 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	readreplica	None

■ Response Headers

Content-Type

POST/PUT の場合

application/json を指定

Data Type	Cardinality
String	1..1

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName multi parameterGroupId pendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIds downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance autoScale

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		Instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		Instance	None

privateIp

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicIp

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

multi

マルチ DB オプション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredRecoveryTime

自動復旧を開始する時刻

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime		instance	applyImmediately time

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合：パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB を配備するサブネットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス

リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupId engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、返り値はすべて"****"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure		instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure		autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

flavor

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure		autoScale	available time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		flavor	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure		autoScale	available maxNumber readreplicaIp readreplicaPublicIp

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

readreplicaIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカの内部 IP アドレス

maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

readreplicaPublicIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカのグローバル IP アドレス

publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

publiclyAccessible が true の場合、maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

■ Example of Request

```
{
  "action":{"restoresnapshot":""}
  "snapshot":{"id":"snap1"},
  "instance": {
    "flavorRef":"1",
    "volume":{"
      "size":100
    },
    "name":"json-rack-instance",
    "multi":false,
    "subnetId":"f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "port":1234,
    "preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
    "preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
    "autoMaintenance":true,
    "publiclyAccessible":true,
    "securityGroupIds":[
      {"securityGroupId":"secid1"},
      {"securityGroupId":"secid2"}
    ],
    "parameterGroupId":"paramid1",
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "instance":{"
    "created":"2013-03-18T19:09:17",
    "flavor":{"
      "id":"1",
      "links":[
        {
          "href":"https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
          "rel":"self"
        }
      ]
    },
    "id":"44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links":[
      {
        "href":" https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com /v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
        "rel":"self"
      }
    ]
  }
```



```

    },
  ],
  "status":"BUILD"
  "volume":{
    "size":20,
    "type":"M2"
  }
  "name":"json-rack-instance",
  "privateIp":"10.125.52.214",
  "port":26500,
  "characterSet":"UTF-8",
  "collate":"C",
  "backupRetentionPeriod":10,
  "engine":"enterprisepostgres",
  "engineVersion":"12",
  "engineMinorVersion":"0",
  "parameterGroupId":"paramid1",
  "preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
  "preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
  "autoMaintenance":true,
  "downloadLogExtension":false,
  "publiclyAccessible":true,
  "subnetId":"f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
  "securityGroupIds":[
    {"securityGroupId":"secid1"},
    {"securityGroupId":"secid2"}
  ],
  "readReplicaDBInstances": [],
  "readReplicaSrcDBInstance": {},
  "replicaStatus": null,
  "readReplicaDBInstanceIdentifiers": [],
  "readReplicaSrcDBInstanceIdentifier": null,
  "autoScale":{
    "volume":{
      "available":false,
      "maxSize":10000,
      "time":"17:00-18:00"
    }
  }
}
}
}
}

```

1.2.2.5 ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバの復旧(`POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}`)

自動バックアップ（データベース仮想サーバ作成時の設定条件でシステムが自動で取得したバックアップ）から、データベース仮想サーバを復旧する。

注意:

- ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバの復旧では、復旧元のデータベース仮想サーバとは別の新規データベース仮想サーバが作成されます。新規データベース仮想サーバとなるため、/IP は新規に設定され、復旧元のデータベース仮想サーバとは別に課金が発生します。
- DB スナップショット（1.3.2.1）を用いて手動で作成した DB スナップショットから、データベース仮想サーバを作成する場合は、1.2.2.4 に記載の `POST /v1.0/{tenantId}/instances` を使用してください。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceld}

データベース仮想サーバの ID

リストア元の DB インスタンスが存在している場合、同一の ID を指定することはできません。

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	restoretopleveltime

restoretopleveltime

このパラメーターが定義されていた場合、自動バックアップ（データベース仮想サーバ作成時の設定条件でシステムが自動で取得したバックアップ）からデータベース仮想サーバを復元する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

restore

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	restoreTime useLatestRestorableTime

restoreTime

リストアする時間

※最新のリストア可能時間より前でなければならない

※時間は UTC で指定する必要があります

例：2009-09-07T23:45:00Z

※UseLatestRestorableTime が false の場合、指定しなければエラーとなります

※UseLatestRestorableTime が true の場合、指定できません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DateTime	0..1	restore	None

useLatestRestorableTime

最後のバックアップからデータベース仮想サーバを復旧する。

Default: false

RestoreTime パラメーターが指定されている場合には、このパラメーターは指定できません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	restore	None

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	flavorRef volume id name description subnetId multi port preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible securityGroupIds parameterGroupId backupRetentionPeriod masterUserPassword downloadLogExtension autoScale

flavorRef

型決めされたハードウェアリソースのリストの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures	1..1	Instance	size type

size

データディスクのサイズ

10 to 10000 (GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	1..1	volume	None

type

ディスクタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

id

データベース仮想サーバの ID

Default : random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Default value:Random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

description

データベース仮想サーバの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

subnetId

データベース仮想サーバが配備されるサブネットの ID。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

multi

冗長化 DB オプション

true|false

Default value:false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

port

ポート番号

1024 ~ 32767

Default value:26500

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

形式 : hh24:mi-hh24:mi

Default:

ランダムな 30 分間

自動バックアップが有効の場合に日次のバックアップが行われる時間帯を指定します。

時刻の指定は UTC で行ってください。

PreferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

バックアップは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

形式 :

ddd:hh24:mi-ddd:hh24:mi

Default:

ランダムな 30 分間(曜日もランダムで決定) ※週次のメンテナンスが行われる時間帯を指定します

30 分以上 23 時間 30 分以内の時間帯を指定する必要があります。

例. Sun:05:00-Sun:06:00

曜日部分の値: Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

preferredRecoveryTime

冗長化 DB において、データベース仮想サーバが片系運用になった場合に自動復旧を開始する時刻

本パラメーターはデータベース仮想サーバが冗長化構成の場合のみ指定可能です(multi=true の場合のみ指定可能)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime Structure	0..1	instance	applyImmediately time

applyImmediately

本パラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった時、即時自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Default value: true

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	preferredRecoveryTime	None

time

このパラメーターが定義されていた場合、データベース仮想サーバが片系運用になった場合、パラメーターで指定された時間に自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	preferredRecoveryTime	None

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

true | false

Default value : true

True : 自動メンテナンスが実施されます。

False: 自動メンテナンスが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true | false

Default value: false

※true:外部からのインターネット経由での接続が許可される

false:VPC 内からのアクセスのみ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	Instance	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループ名

Default value: default parameter group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

※0 の場合は自動バックアップを行わない

0 to 10

Default: 1

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	Instance	None

masterUserName

- 英数字またはアンダースコアのみ使用可
- 最初の文字はアルファベットかアンダースコアである必要がある
- 最大 63 文字
- リストア元の masterUserName と同じ値を指定してください

Default value: postgres

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Instance	None

masterUserPassword

管理者パスワード

- 英数字または(シングルクォート)以外の記号が使用可能
- 最大 1024 文字

restoreTime を指定した場合、指定した時刻でのデータベース仮想サーバの masterUserPassword と同じ値を指定してください。
useLatestRestorableTime に true を指定した場合には、現時点でのデータベース仮想サーバの masterUserPassword と同じ値を指定してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	Instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

true | false

Default value: false

true:ログ拡張機能を有効化する。本機能を有効化した場合、DB ログ容量の 10%ほど、ログ情報の管理用としてディスク使用量が増加する。

false:ログ拡張機能を無効化する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	Instance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure	0..1	instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure	0..1	autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : ディスクサイズのオートスケールが実施されます。

false: ディスクサイズのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

設定する場合はディスクサイズに設定した値以上～10000 の 10 の倍数の値を指定してください。

Default value : 10000

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

ディスクサイズのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure	0..1	autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : フレーバーのオートスケールが実施されます。

false: フレーバーのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯を指定します

形式 : hh24:mi-hh24:mi

30 分以上の時間帯を指定する必要があります。

時刻の指定は UTC で行ってください。

preferredBackupWindow、preferredMaintenanceWindow と重複した時間帯を設定することはできません。

フレーバーのオートスケールは条件により 30 分を超えて行われることがあります。

Default:ランダムな 30 分間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure	0..1	autoScale	available maxNumber

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

true | false

Default value : false

true : 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されます。

false: 参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールが実施されません。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Default: 5 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	readreplica	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName multi parameterGroupId pendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIds downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance autoScale

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		Instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		Instance	None

privateIp

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicIp

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

multi

マルチ DB オプション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredRecoveryTime

自動復旧を開始する時刻

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime		instance	applyImmediately time

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合：パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB 仮想サーバが配備されるサブネットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		Instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		Instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス

リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupid engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、返り値はすべて"****"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure		instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure		autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

flavor

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure		autoScale	available time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		flavor	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure		autoScale	available maxNumber readreplicaIp readreplicaPublicIp

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

readreplicaIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカの内部 IP アドレス

maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

readreplicaPublicIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカのグローバル IP アドレス

publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

publiclyAccessible が true の場合、maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

■ Example of Request

```
{
  "action":{"restoretointime":""}
  "restoreTime":"2014-07-10 10:00:00",
  "instance":{
    "flavorRef":"1",
    "name":"json-rack-instance",
    "volume":{
      "size":100
    },
    "subnetId":"f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "port":1234,
    "preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
    "preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
    "autoMaintenance":true,
    "publiclyAccessible":true,
    "securityGroupIds":[
      {"securityGroupId":"secid1"},
      {"securityGroupId":"secid2"}
    ],
    "parameterGroupId":"paramid1",
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "instance":{
    "created":"2013-03-18T19:09:17",
    "flavor":{
      "id": "1",
      "links": [
        {
          "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
          "rel": "self"
        }
      ]
    },
    "id":"44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links": [
      {
        "href":" https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com /v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
        "rel":"self"
      },
    ],
    "status":"BUILD"
    "volume":{
      "size":20,
      "type":"M2"
    }
  }
}
```

```

"name":"json-rack-instance",
"privateIp":"10.125.52.214",
"port":26500,
"characterSet":"UTF-8",
"collate":"C",
"backupRetentionPeriod":10,
"engine":"enterprisepostgres",
"engineVersion":"12",
"engineMinorVersion":"0",
"parameterGroupId":"paramid1",
"preferredBackupWindow":"17:00-18:00",
"preferredMaintenanceWindow":"Sun:19:00-Sun:20:00",
"autoMaintenance":true,
"downloadLogExtension":false,
"publiclyAccessible":true,
"subnetId":"f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
"securityGroupIds":[
  {"securityGroupId":"secid1"},
  {"securityGroupId":"secid2"}
],
"readReplicaDBInstances":[],
"readReplicaSrcDBInstance":{},
"replicaStatus":null,
"readReplicaDBInstanceIdentifiers":[],
"readReplicaSrcDBInstanceIdentifier":null,
"autoScale":{
  "volume":{
    "available":false,
    "maxSize":10000,
    "time":"17:00-18:00"
  }
}
}
}
}

```

1.2.2.6 データベース仮想サーバの起動(*POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action*)

データベース仮想サーバを起動する。

■ Request URI

{tenantID}

データベース仮想サーバのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	start

start

データベース仮想サーバを起動する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

applyPatch

true に設定すると、セキュリティアップデートまたはマイナーバージョンアップが可能な場合にアップデートを実施します。

true | false

Default value: false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

■ Example of Request

```
{
  "action" :{
    "start" : ""
  }
}
```

1.2.2.7 データベース仮想サーバの停止(POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)

データベース仮想サーバを停止する。

■ Request URI

{tenantID}

データベース仮想サーバのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	stop

stop

データベース仮想サーバを停止する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

■ Example of Request

```
{
  "action": {
    "stop": ""
  }
}
```

1.2.2.8 データベース仮想サーバの再起動(*POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action*)

データベース仮想サーバを再起動する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	reboot

reboot

データベース仮想サーバを停止する。

このパラメーターが定義されていた場合、リードレプリカインスタンスが立上る。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	0..1	action	None

failover

このパラメーターが true でデータベース仮想サーバが冗長化構成の場合、フェイルオーバーが起こります。

true|false

Default : false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

applyPatch

true に設定すると、セキュリティアップデートまたはマイナーバージョンアップが可能な場合にアップデートを実施します。

true | false

Default value: false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout

Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

■ Example of Request

```
{
  "action": {
    "reboot": "",
    "failover": false
  }
}
```

1.2.2.9 データベース仮想サーバの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/instances)

データベース仮想サーバのリストを表示する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	none	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

前回のリスト表示で返された最後の要素の ID を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout

Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instances

データベース仮想サーバのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DBInstance structures list		None	flavor id links name status volume

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		instances	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instances	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instances	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instances	None

status

状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instances	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		instances	None

■ Example of Response

```
{
  "instances": [
    "instance": {
      "flavor": {
        "id": "1",
        "links": [
          {
```

```

        "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com /v1.0/1234/flavors/1",
        "rel": "self"
    },
]
},
"id": "098653ba-218b-47ce-936a-e0b749101f81",
"links": [
    {
        "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com /v1.0/1234/instances/0986rack_instance",
        "rel": "self"
    }
],
"name": "test-instance1",
"status": "ACTIVE",
"volume": {
    "size": 20,
    "type": "M2"
}
},
"instance": {
    "flavor": {
        "id": "1",
        "links": [
            {
                "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
                "rel": "self"
            }
        ]
    },
    "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links": [
        {
            "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
            "rel": "self"
        }
    ],
    "name": "json-rack-instance",
    "status": "ACTIVE",
    "volume": {
        "size": 20,
        "type": "M2"
    }
}
}
]
}

```

1.2.2.10 データベース仮想サーバの情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId})

データベース仮想サーバの情報を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	Forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName multi parameterGroupId pendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIds downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance autoScale

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		instance	None

privateIp

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicIp

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

multi

マルチ DB オプション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredRecoveryTime

冗長化 DB で片系運用になった場合に自動復旧を開始する時刻

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime Structure		instance	applyImmediately time

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合：パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB サブネットグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス

リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupid engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupId

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、返り値はすべて"* * *"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

autoScaleDisk

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

autoScale

オートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
autoScale Structure		instance	volume flavor readreplica

volume

ディスクサイズのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
volume Structure		autoScale	available maxSize time

available

ディスクサイズのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		volume	None

maxSize

ディスクサイズのオートスケールでスケールアップされる最大ディスクサイズ(GB)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		volume	None

time

ディスクサイズのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		volume	None

flavor

フレーバーのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor Structure		autoScale	available time

available

フレーバーのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		flavor	None

time

フレーバーのオートスケールが行われる時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

readreplica

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケール

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
readreplica Structure		autoScale	available maxNumber readreplicaIp readreplicaPublicIp

available

参照レプリカデータベース仮想サーバのオートスケールの実施有無

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		readreplica	None

maxNumber

参照レプリカのオートスケールでスケールアウトされる最大の参照レプリカの台数 (台)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		readreplica	None

readreplicaIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカの内部 IP アドレス

maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

readreplicaPublicIp

オートスケールにより追加になる参照レプリカのグローバル IP アドレス

publiclyAccessible が false の場合は表示されません。

publiclyAccessible が true の場合、maxNumber で指定の台数分表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		readreplica	None

■ Example of Response

```
{
  "instance": {
    "created": "2013-03-18T19:09:17",
    "flavor": {
      "id": "1",
      "links": [
        {
          "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1",
          "rel": "self"
        }
      ]
    },
    "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links": [
      {
        "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
        "rel": "self"
      }
    ],
    "status": "BUILD"
  },
  "volume": {
    "size": 20,
    "type": "M2"
  },
  "name": "json-rack-instance",
  "privateIp": "10.125.52.214",
  "port": 26500,
  "characterSet": "UTF-8",
  "collate": "C",
  "backupRetentionPeriod": 10,
  "engine": "enterprisepostgres",
  "engineVersion": "12",
  "engineMinorVersion": "0",
  "parameterGroup": "paramid1",
  "preferredBackupWindow": "17:00-18:00",
  "preferredMaintenanceWindow": "Sun:19:00-Sun:20:00",
  "preferredRecoveryTime": {
    "applyImmediately": true,
    "time": none
  },
  "downloadLogExtension": false,
  "publiclyAccessible": true,
  "subnetId": "f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
  "securityGroupIds": [
    {"securityGroupId": "secid1"}
  ]
}
```

```

    {"securityGroupId" : "secid2"}
  ],
  "readReplicaDBInstances": [],
  "readReplicaSrcDBInstance": {},
  "replicaStatus": null,
  "readReplicaDBInstanceIdentifiers": [],
  "readReplicaSrcDBInstanceIdentifier": null,
  "autoScale":{
    "volume":{
      "available":false,
      "maxSize":10000,
      "time":"17:00-18:00"
    }
  }
}
}
}
}

```

1.2.2.11 データベース仮想サーバに対する操作のキャンセル(POST /v1.0/{tenantId}/instances/{instanceId}/action)

自動バックアップおよび DB スナップショットの作成をキャンセルする。

キャンセルが完了するまで、10 分程度かかる場合があります。

注意: 自動バックアップをキャンセルする場合、必ず有効な自動バックアップが存在することを確認してからキャンセルしてください。有効な自動バックアップが存在しない場合に自動バックアップをキャンセルすると、次回の自動バックアップが完了するまで、ポイントイン・タイムリカバリーによるデータベース仮想サーバの復旧ができなくなります。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	cancel

cancel

データベース仮想サーバに対する操作をキャンセルする。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下のどれか。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

■ Example of Request

```
{
  "action": {
    "cancel": ""
  }
}
```

1.2.2.12 参照レプリカデータベース仮想サーバの作成(POST /v1.0/{tenantId}/instances)

参照レプリカデータベース仮想サーバを作る。

注: 参照レプリカデータベース仮想サーバの元となるデータベース仮想サーバは、下記を満たしている必要があります。

- multi が true
- backupRetentionPeriod が 1 以上
- engine が enterprisepostgres

■ Request URI

{tenantID}

データベース仮想サーバのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	readreplica

readreplica

このパラメーターが定義されていた場合、リードレプリカインスタンスが立上る。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	action	None

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	flavorRef volume id name description subnetId port preferredMaintenanceWindow preferredRecoveryTime autoMaintenance publiclyAccessible securityGroupIds parameterGroupId downloadLogExtension readReplicaSrcDBInstance

flavorRef

型決めされたハードウェアリソースのリストの ID

存在する flavor ID を指定する

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures	0..1	instance	size type

size

データディスクのサイズ

指定できるサイズは機能仕様書のブロックストレージを参照してください。

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	volume	None

type

ディスクタイプ

M2

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	volume	None

id

データベース仮想サーバの ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 63 文字

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値。ただし、重複する場合は、random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

description

データベース仮想サーバの説明

最大 1024 文字

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

subnetId

データベース仮想サーバが配備されるサブネットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	instance	None

port

ポート番号

1024 to 32767

Default value: 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	instance	None

preferredMaintenanceWindow

週次のメンテナンスが行われる時間帯を指定します。

30 分以上 23 時間 30 分以内の時間帯を指定する必要があります。

形式: ddd:hh24:mi-ddd:hh24:mi

例. Sun:05:00-Sun:06:00

曜日部分の値: Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun

Default value: 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

preferredRecoveryTime

自動復旧を開始する時刻

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
preferredRecoveryTime Structure	0..1	instance	applyImmediately time

applyImmediately

このパラメーターが定義されていた場合、参照レプリカデータベース仮想サーバが異常になった時、即時自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	preferredRecoveryTime	None

time

このパラメーターが定義されていた場合、パラメーター値で指定された時間に自動復旧が実施されます。

preferredRecoveryTime 構造体の中の applyImmediately と time は、どちらか片方だけ指定可能です。

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	preferredRecoveryTime	None

autoMaintenance

自動メンテナンスの実施有無

true | false

True : 自動メンテナンスが実施されます。

False: 自動メンテナンスが実施されません。

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true | false

※true:外部からのインターネット経由での接続が許可される

false:VPC 内からのアクセスのみ

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

securityGroupIds.

VPC セキュリティグループの名前

VPC セキュリティグループのリスト

Default value: default security group

※VPC セキュリティグループを指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	instance	None

parameterGroupId

パラメーターグループ

Default value: default parameter group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

true | false

true:ログ拡張機能を有効化する。本機能を有効化した場合、DB ログ容量の 10%ほど、ログ情報の管理用としてディスク使用量が増加する。

false:ログ拡張機能を無効化する。

Default value : 元のデータベース仮想サーバの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	instance	None

readReplicaSrcDBInstance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	instance	tenantId id

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Default value : API を実行したプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	readReplicaSrcDBInstance	None

Id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	readReplicaSrcDBInstance	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

instance

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	created flavor id links name status updated volume privateIp publicIp port characterSet collate backupRetentionPeriod engine engineVersion engineMinorVersion masterUserName parameterGroupID pendingModifiedValues preferredBackupWindow preferredMaintenanceWindow publiclyAccessible readReplicaDBInstanceIdentifiers readReplicaSrcDBInstanceIdentifier replicaStatus subnetId securityGroupIDs downloadLogExtension readReplicaDBInstances readReplicaSrcDBInstance

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor structures		instance	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

links

データベース仮想サーバへの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

status

データベース仮想サーバの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

updated

更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date		instance	None

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		instance	None

privateIp

データベース仮想サーバへの内部 IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publicIp

データベース仮想サーバのグローバル IP アドレス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

characterSet

データベースのエンコーディング

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

collate

データベースの照合順序

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		instance	None

engine

データベースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

masterUserName

管理者ユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

parameterGroupld

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

pendingModifiedValues

次の再起動時に変更される予定のパラメーターの一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
PendingModifiedValues structures		instance	None

preferredBackupWindow

バックアップ時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

preferredMaintenanceWindow

メンテナンス時間帯

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

publiclyAccessible

データベース仮想サーバ配備時のインターネットからの接続可否

true の場合：パブリック IP が割り当てられる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstanceIdentifiers

このパラメーターは readReplicaDBInstances に統合され廃止されました。常に空の list が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

readReplicaSrcDBInstanceIdentifier

このパラメーターは readReplicaSrcDBInstance に統合され廃止されました。常に null が返却されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

replicaStatus

リードレプリカの状態

Replicating または Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

subnetId

DB サブネットグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		instance	None

securityGroupIds

VPC セキュリティグループ ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		instance	None

downloadLogExtension

ログ拡張機能

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		instance	None

readReplicaDBInstances

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカインスタンス

リードレプリカに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

readReplicaSrcDBInstance

元のデータベース仮想サーバ

元のデータベース仮想サーバに対する操作とは非同期で反映されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
ReadReplicaSrcDBInstance Structure list		instance	region tenantId id

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links

id

フレーバーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

links

フレーバーの URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Flavor	None

pendingModifiedValues

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	volume backupRetentionPeriod flavor id name parameterGroupid engineVersion masterUserName masterUserPassword port engineMinorVersion securityUpdate

volume

データ格納先のディスクタイプとサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Volume structures		PendingModifiedValues	None

backupRetentionPeriod

バックアップ保持期間

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

flavor

仮想サーバのスペック

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Flavor		PendingModifiedValues	None

id

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

name

データベース仮想サーバの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

parameterGroupid

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

engineVersion

データベースのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserName

データベース仮想サーバのマスタユーザー名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

masterUserPassword

データベース仮想サーバのマスタユーザーのパスワード

ただし、セキュリティ保護のため、返り値はすべて"***"で表現される。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

port

ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		PendingModifiedValues	None

engineMinorVersion

データベースのマイナーバージョン

データベースのマイナーバージョンがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		PendingModifiedValues	None

securityUpdate

セキュリティアップデートの有無

セキュリティアップデートがリリースされた場合に、パッチ適用を実施できます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean		PendingModifiedValues	None

volume

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	size type

size

データストレージのサイズ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

type

データストレージのタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Volume	None

region

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

tenantId

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

id

このデータベース仮想サーバに関連付けられている、リードレプリカの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaDBInstances	None

region

元のデータベース仮想サーバのリージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

tenantId

元のデータベース仮想サーバのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

id

元のデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		readReplicaSrcDBInstance	None

■ Example of Request

```
{
  "action":{"readreplica":""},
  "instance": {
    "name": "replica-instance-name",
    "subnetId": "f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "securityGroupIds": [{"securityGroupId": "secid1"}],
    "id": "replica-instance-id",
    "readReplicaSrcDBInstance": {
      "tenantId": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
      "id": "test-instance-id"
    }
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "instance": {
    "created": "2021-07-18T19:09:17",
    "flavor": {"id": "1", "links": [{"href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/1", "rel": "self"}]},
    "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
    "links":[{"href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/instances/44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7", "rel": "self"}],
    "status": "BUILD"
    "volume": {"size": 20, "type": "M2"}
    "name": "json-rack-instance",
    "ip": "10.125.52.214",
    "port": 26500,
    "characterSet": "UTF-8",
    "collate": "C",
    "backupRetentionPeriod": 10,
    "engine": "enterprisepostgres",
    "engineVersion": "12",
    "engineMinorVersion": "0",
    "parameterGroupId": "paramid1",
    "preferredBackupWindow": "17:00-18:00",
  }
}
```

```

    "preferredMaintenanceWindow" : Sun:19:00-Sun:20:00,
    "preferredRecoveryTime" : {"applyImmediately" : true, "time" : none},
    "downloadLogExtension": false,
    "publiclyAccessible" : true,
    "subnetId" : "f45dabec-fae7-4a4e-8c3b-7f878602f12a",
    "securityGroupIds" : [{"securityGroupId" : "secid1"}, {"securityGroupId" : "secid2"}],
    "readReplicaDBInstances" : [],
    "readReplicaSrcDBInstance" : {"region" : "jp-east-3", "tenantId" : "29320d5e-dd29-425c-b386-3cbb2754ad03", "id" :
"source-dbinstance"},
    "replicaStatus" : "Replicating",
    "readReplicaDBInstanceIdentifiers" : [],
    "readReplicaSrcDBInstanceIdentifier" : null
  }
}

```

1.2.2.13 DB エンジン情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/engineversion)

DB エンジンの情報を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

defaultOnly

デフォルトのバージョンのみを表示するかどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

engine

DB エンジン名

enterprisepostgres

省略した場合は、利用可能な全ての DB エンジンが表示されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

engineVersion

DB エンジンバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

listSupportedCharacterSets

サポートするエンコーディングを表示するかどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

*前回のリスト表示で返された marker を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

dbEngineVersions

DBEngineVersion 構造体のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DBEngineVersion list		None	None

marker

リクエストの最後の位置を示すマーカー

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

dbEngineDescription

DB エンジンの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

dbEngineVersionDescription

DB エンジンのバージョンに関する説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

dbParameterGroupFamily

DB パラメーターグループの系列

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

defaultCharacterSet

デフォルトの文字セット

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
CharacterSet		None	None

engine

DB エンジンの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

engineVersion

DB エンジンのバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Event	None

engineMinorVersion

DB エンジンのマイナーバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		Event	None

supportedCharacterSets

サポートする文字セットのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
CharacterSet list		None	None

characterSetDescription

文字セットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

characterSetName

文字セット名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	None

注意: イベントは日時の降順で表示されます。

■ Example of Response

```
{
  [
    {
      "dbEngineDescription": "Enterprise Postgres DBaaS",
      "dbEngineVersionDescription": "Version 12",
      "dbParameterGroupFamily": "enterprisepostgres_v12",
      "engine": "enterprisepostgres",
      "engineVersion": "12",
      "engineMinorVersion": "0",
      "defaultCharacterSet": {
        "characterSetDescription": "UTF8 Unicode 8-bit",
        "characterSetName": "UTF8"
      },
      "supportedCharacterSets": null,
      "collates": [
        "C"
      ]
    }
  ]
}
```

```
]
}
]
}
```

1.2.2.14 flavor の一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/flavors)

flavor の一覧を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

marker

ページネーションのためこの位置からリストを取得するか指定する文字列
前回のリスト表示で返された最後の要素の ID を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

flavors

flavor のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
flavor structures list		None	id links name

id

flavor の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavors	None

links

flavor への URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavors	None

name

flavor の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavors	None

■ Example of Response

```
{
  "flavors": [
    {
      "id": "11",
      "name": "economy",
      "links": [
        {
          "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/11",
          "rel": "SELF"
        }
      ]
    },
    {
      "id": "12",
      "name": "standard",
      "links": [
        {
          "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/12",
          "rel": "SELF"
        }
      ]
    }
  ]
}
```

1.2.2.15 flavor の情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/flavors/{flavorId})

flavor の情報を参照する

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{flavorId}

flavor の ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

flavor

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id links name ram vcpus disk swap

id

flavor の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

links

flavor への URI

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

name

flavor の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

ram

メモリ容量[MB]

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer		flavor	None

vcpus

仮想 CPU コア数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

disk

ルートディスクの容量[GB]

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
CharacterSet		flavor	None

swap

インスタンスに割り当てられるスワップ空間[MB]

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		flavor	None

■ Example of Response

```
{
  "flavor": {
    "id": "11",
    "links": [
      {
        "href": "https://database-ex.{region-name}.cloud.global.fujitsu.com/v1.0/1234/flavors/11",
        "rel": "SELF"
      }
    ],
    "name": "economy",
    "ram": "1700",
    "vcpus": "1",
    "disk": "0",
    "swap": null
  }
}
```

1.3 DB スナップショット

1.3.1 API 一覧

DB スナップショット

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/snapshots DB スナップショットの作成	新しい DB スナップショットを作る
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId} DB スナップショットの削除	指定された DB スナップショットを削除する
3	PUT /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId} DB スナップショットの複製	DB スナップショットを複製する

項番	API 名	処理概要
4	GET /v1.0/{tenantId}/snapshots DB スナップショットの一覧参照	保有する DB スナップショットの一覧を参照する
5	GET /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId} DB スナップショットの情報参照	指定したスナップショットの情報を参照する

1.3.2 API 詳細

1.3.2.1 DB スナップショットの作成(POST /v1.0/{tenantId}/snapshots)

新しい DB スナップショットを作成する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	instanceId id name

instanceId

スナップショットを取るデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
None	1..1	snapshot	None

id

DB スナップショットの ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 63 文字

Default: random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
string	0..1	snapshot	None

name

DB スナップショットの名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
string	1..1	snapshot	None

description

DB スナップショットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	snapshot	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date			

name

DB スナップショットの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

id

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

instanceId

このスナップショットの元となったデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

snapshotType

DB スナップショットの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

DB スナップショットの状態

Available | In_progress | Deleted | Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

DB スナップショットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Request

```
{
  "snapshot": {
    "instanceId": "dbinst1",
    "name": "json-rack-instance-bkup"
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "snapshot": {
    "created": null,
    "name": "snapshot1",
    "id": "snapshot-dfrtgy3h2uj5ik",
    "instanceId": "instance-r67fg9uj0kfp",
    "status": "Available",
    "description": "sample snapshot"
  }
}
```

1.3.2.2 DB スナップショットの削除 (DELETE /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})

DB スナップショットを削除する。

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{snapshotId}

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.3.2.3 DB スナップショットの複製(PUT /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})

新しい DB スナップショットを複製する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{snapshotId}

コピー元となる DB スナップショット ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	sourceSnapshotId id name

id

DB スナップショットの ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可

- 最大 63 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
string	0..1	snapshot	None

name

DB スナップショットの名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
string	1..1	snapshot	None

description

DB スナップショットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	snapshot	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date			

name

DB スナップショットの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

id

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

instanceld

このスナップショットの元となったデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

DB スナップショットの状態

Available | In_progress | Deleted | Error

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

DB スナップショットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Request

```
{
  "snapshot": {
    "name": "json-rack-instance-bkup2",
  }
}
```

1.3.2.4 DB スナップショットの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/snapshots)

DB スナップショットの一覧を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列
前回のリスト表示で返された最後の要素の ID もしくは name を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

snapshotType

DB スナップショットのタイプを指定

automated | manual

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

name

DB スナップショットの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

id

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

instanceId

このスナップショットの元となったデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

snapshotType

スナップショットの種別

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Response

```
{
  "snapshots": [
    "snapshot":{
      "name": "snapshot1",
      "id": "snapshot_dfrtgy3h2uj5ik",
      "instanceId": "instance_r67fg9uj0kfp",
      "snapshotType":"automated"
    },
    "snapshot":{
```

```

    "name" : "snapshot2",
    "id" : "snapshot_dftgyfewaj5ik",
    "instanceId" : "instance_r67rftyufrp",
    "snapshotType":"automated"
  }
]
}

```

1.3.2.5 DB スナップショットの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/snapshots/{snapshotId})

DB スナップショットの情報を参照する。

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{snapshotId}

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

created

作成日時

DB スナップショットからのデータベース仮想サーバの復旧 API を実施した場合には、この時刻に復旧されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Date			

name

DB スナップショットの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

id

DB スナップショットの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

instanceId

このスナップショットの元となったデータベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

snapshotType

DB スナップショットの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

DB スナップショットの状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

DB スナップショットの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

1.4 DB ログファイル

1.4.1 API 一覧

DB ログファイル

項番	API 名	処理概要
1	GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId} DB ログファイルの一覧参照	指定したインスタンスの DB ログファイルの一覧を参照する
2	GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId}/{logFileName} DB ログファイルの参照	指定した DB ログファイルを参照する

1.4.2 API 詳細

1.4.2.1 DB ログファイルの一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId})

DB ログファイルの一覧を参照する。

注意: データベース仮想サーバの状態が、Active、Restart_Required、Degenerated、Backup、Modifying、Resize、Error、Failed のいずれかある場合のみ参照できます。

ただし、Modifying、Resize の場合、一時的に 503、504 で返却されるタイミングがあるため、時間を置いてリトライしてください。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

filelastwritten

ログファイルの最終書き込み日時

※このパラメーターに指定した日時以降に書き込みが行われたログファイルの情報が返却されます

POSIX time stamp

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Long	0..1	None	None

filesize

ログファイルのサイズ(バイト)

※このパラメーターに指定したよりもサイズの大きいログファイルの情報が返却されます

Default: 0

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Long	0..1	None	None

filenamecontains

ログファイル名に含まれる文字列

※このパラメーターに指定した文字列をファイル名に含むログファイルの情報が返却されます

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
string	0..1	None	None

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default: 20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

注: 本 API にて取得するログファイル名は 100 件以上表示できません。

72 時間の間に出力されるログファイル数が 100 件以下になるようにログローテーションを設定してください。

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented

503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

describeDBLogFiles

DB log ファイルのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DescribeDBLogFilesDetails list			

lastWritten

最後のログエントリが書き込まれた時間 (POSIX タイムスタンプ)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Long			

logFileName

指定されたデータベース仮想サーバのログファイル名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

size

指定されたデータベース仮想サーバのログファイルのサイズ(バイト単位)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Long			

■ Example of Response

```
{
  "describeDBLogFilesResult": [
    "describeDBLogFileDetails" :[
      {
        "lastWritten" : "1414330786",
        "logFileName" : "logfile1",
        "size" : 10000000
      },
      {
        "lastWritten" : "1449109892",
        "logFileName" : "logfile2",
        "size" : 330000000
      }
    ]
  ]
}
```

1.4.2.2 DB ログファイルの参照(GET /v1.0/{tenantId}/logfiles/{instanceId}/{logFileName})

DB ログファイルを参照する。

注意: データベース仮想サーバの状態が、Active、Restart_Required、Degenerated、Backup、Modifying、Resize、Error、Failed のいずれかある場合のみ参照できます。

ただし、Modifying、Resize の場合、一時的に 404、503、504 で返却されるタイミングがあるため、時間を置いてリトライしてください。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{logFileName}

DB ログファイルの名前

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

limit

表示する行数

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

前回の DescribeDBInstances リクエストで返却された値を指定する。

marker が指定された場合 marker の次の行から表示し、無指定の場合はログファイルの先頭から表示する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

descending

True の場合、DB ログを降順に参照

Default: false

このパラメーターが true の場合、DB ログを降順に参照する。

instance カテゴリの downloadLogExtension パラメーターが True のデータベース仮想サーバに対して実行可能となる。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

limitExtension

True の場合、limit パラメーターの上限を拡張

Default: false

このパラメーターが true の場合、limit パラメーターの上限を 100 から 10000 に拡張する。また、このパラメーターが true のときに、100 より大きい行数で参照する DB ログのサイズが 5MB を超える場合、5MB 以下となる行数の DB ログを返却する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

additionalDataPending

true の場合、ダウンロードできるデータがまだ存在することを示す。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

logFileData

指定されたログファイルのデータが格納されている。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

marker

DownloadDBLogFilePortion リクエストのサブシーケント中で使うことが可能なページネーショントークン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Response

```
{
  "downloadDBLogFilePortion":{
    "additionalDataPending":true,
    "logFileData":"xxxxxx"
    "marker":"20"
  }
}
```

1.5 DB パラメーターグループ

1.5.1 API 一覧

DB パラメーターグループ

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/parametergroups DB パラメーターグループの作成	新しい DB パラメーターグループを作る
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId} DB パラメーターグループの削除	指定した DB パラメーターグループを削除する
3	GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups DB パラメーターグループの一覧参照	DB パラメーターグループの一覧を参照する
4	GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId} DB パラメーターグループの情報参照	指定した DB パラメーターグループの情報を参照する
5	PUT /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId} DB パラメーター値の変更	指定した DB パラメーターグループを変更/初期化する

1.5.2 API 詳細

1.5.2.1 DB パラメーターグループの作成(POST /v1.0/{tenantId}/parametergroups)

DB パラメーターグループを作成する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

parametergroup

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	parameterGroupFamily id name description

parameterGroupFamily

DB のエンジンとバージョンから決まるパラメーターグループの種類

enterprisepostgres_v12: DB エンジン enterprisepostgres バージョン 12

enterprisepostgres_v13: DB エンジン enterprisepostgres バージョン 13

enterprisepostgres_v14: DB エンジン enterprisepostgres バージョン 14

enterprisepostgres_v15: DB エンジン enterprisepostgres バージョン 15

Default: enterprisepostgres_v15

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	parametergroup	None

id

DB パラメーターグループの ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可

- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 63 文字

Default: random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	parametergroup	None

name

DB パラメーターグループの名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した2つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	parametergroup	None

description

DB パラメーターグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	parametergroup	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

parameterGroupFamily

DB パラメーターグループの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

DB パラメーターグループの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

id

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

DB パラメーターグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Request

```
{
  "parametergroup": {
    "parameterGroupFamily": "enterprisepostgres_v12",
    "name": "dbparam1",
    "description": "this is test"
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "dbParameterGroup": {
    "parameterGroupFamily": "enterprisepostgres_v12",
    "name": "paramgroup1",
    "id": "paramgroup_w34e5r6t7yu89",
    "description": "test",
    "appliedInstances": [
    ]
  }
}
```

1.5.2.2 DB パラメーターグループの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})

DB パラメーターグループを削除する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ parameterGroupId }

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

1.5.2.3 DB パラメーターグループの一覧参照(*GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups*)

DB パラメーターグループの一覧を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

*前回のリスト表示で返された最後の要素の ID もしくは name を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	parametergroup	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
------	--------------

403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

parameterGroups

DB パラメーターグループのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DBParameterGroup list			

■ Example of Response

```
{
  "parameterGroups": [
    "parameterGroup":{
      "parameterGroupFamily": "enterprisepostgres_12",
      "name": "paramgroup1",
      "id": "paramgroup_w34e5r6t7yu89",
      "description": "test",
      "appliedInstances": [
        "dbinst_f587389gre",
        "dbinst_8489y3qre"
      ]
    }
  ],
  "parameterGroup":{
    "parameterGroupFamily": "enterprisepostgres_12",
    "name": "paramgroup2",
    "id": "paramgroup_w34e5r6t7ew89",
    "description": "test",
    "appliedInstances": [
      "dbinst_fet904utjhf",
      "dbinst_p9ufejewre"
    ]
  }
}
}
```

1.5.2.4 DB パラメーターグループの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})

DB パラメーターグループの情報を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ parameterGroupId }

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

parameters

Parameter 構造体のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Parameter list			

name

パラメーター名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

value

パラメーター値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

allowedValues

そのパラメーターに許された値域

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

applyMethod

パラメーター変更を反映させるタイミング

pending-reboot: DB インスタンスの再起動時に変更が適用される

immediate: 即時適用

「1.1.4 DB パラメーターグループの変更について」を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

applyType

パラメーターに許された、変更タイミング

static: DB インスタンスの再起動時のみ

dynamic: 即時変更可能(applyMethod が immediate の場合)

「1.1.4 DB パラメーターグループの変更について」を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

dataType

データ型

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

パラメーターの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

isModifiable

変更可能かを表すフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

minimumEngineVersion

このパラメーターがサポートされ始めたバージョン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

source

当該パラメーターの値がどこから設定されているかの情報

system: データベースサービスから適用されたデフォルト値

user: 当該パラメーターを変更した場合

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Response

```
{
  "parameterGroup":{
    "parameters": [
      {
        "name": "shared_buffers",
        "value": "65536",
        "allowedValues": "16-1073741823",
        "applyMethod": "pending-reboot",
        "applyType": "static",
        "dataType": "integer",
        "description": "(8kB) Sets the number of shared memory buffers used by the server.",
        "isModifiable": "true",
        "minimumEngineVersion": "12.1",

```

```

    "source" : "system"
  },
  {
    "name" : " shared_preload_libraries",
    "value" : "",
    "allowedValues" : "",
    "applyMethod" : "pending-reboot",
    "applyType" : "static",
    "dataType" : "string",
    "description" : "Lists shared libraries to preload into server.",
    "isModifiable" : "false",
    "minimumEngineVersion" : "12.1",
    "source" : "system"
  }
]
}
}
}

```

1.5.2.5 パラメーター値の変更(PUT /v1.0/{tenantId}/parametergroups/{parameterGroupId})

指定された DBParameterGroup のパラメーター値を変更する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ parameterGroupId }

DB パラメーターグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

parametergroup

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	parameters resetAllparameters

parameters

パラメーターのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Parameter structure	1..1	parameter group	None

resetAllparameters

すべてのパラメーターをデフォルトに戻す

Default: false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	parameter group	None

Parameter

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	name value applyMethod

name

パラメーターの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	Parameter	None

value

パラメーター値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
-	0..1	Parameter	None

applyMethod

パラメーターの適用方法

pending-reboot: DB インスタンスの再起動時に変更を適用する

immediate: 即時適用

applyType によって可能な指定が変わります。「1.1.4 DB パラメーターグループの変更について」を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	Parameter	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Example of Request

```
{
  "parametergroup":{
    "parameters": [
      {
        "name": "shared_buffers",
        "value": "65536",
        "applyMethod" : "pending-reboot"
      },
      {
        "name": "work_mem",
```

```

    "value": "8192",
    "applyMethod": "immediate"
  }
],
"resetAllparameters": false
}
}

```

1.6 監視

1.6.1 API 一覧

監視

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/meter 監視機能の利用開始	DB 仮想サーバの監視機能の利用開始
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/meter 監視機能の利用終了	DB 仮想サーバの監視機能の利用終了
3	GET /v1.0/{tenantId}/meter 監視機能の利用情報参照	監視機能の利用情報の参照

1.6.2 API 詳細

1.6.2.1 監視機能の利用開始 (POST /v1.0/{tenantId}/meter)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

meter

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	projectId

projectId

ブランク文字固定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	projectId	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized

403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

meter

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	projectId

projectId

東日本第 2 リージョンのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	projectId	None

■ Example of Request

```
{
  "meter":{
    "projectId": ""
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "meter":{
    "projectId": ""
  }
}
```

1.6.2.2 監視機能の利用終了 (DELETE /v1.0/{tenantId}/meter)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden

422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

1.6.2.3 監視機能の利用情報参照 (GET /v1.0/{tenantId}/meter)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

meter

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	projectId

projectId

東日本第2リージョンのプロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	projectId	None

■ Example of Response

```
{
  "meter":{
    "projectId": "9e604c79ced44f88b3ac8e2d4c640a1c"
  }
}
```

1.6.2.4 監視項目一覧取得 (GET /v1.0/{tenantId}/meters)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

q.field

以下の検索対象のフィールドを指定します。

- resource_id : リソース ID。
- source : 監視項目のソース。
- user_id : 監視項目を登録したユーザーID。

未指定の場合は、すべての監視項目を取得します。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.op

以下の比較演算子を指定します。

- q.field が resource_id の場合
eq : 等しい
- q.field が source の場合
eq : 等しい
- q.field が user_id の場合
eq : 等しい

未指定の場合は、"eq"が設定されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.value

比較対象データの値。

以下の比較対象データの値を指定します。

- q.field が resource_id の場合
リソース ID
- q.field が source の場合
ソース
- q.field が user_id の場合
ユーザーID

使用可能文字 : 全角文字、半角英数字、半角記号

文字数 : 1~255 文字

Data Type	Cardinality
String	0..10

limit

表示する要素数

1 以上 1440 以下

Default:1440

Data Type	Cardinality
Int	0..1

offset

取得する監視項目のオフセットとなる件数を指定します。

Default:0

Data Type	Cardinality
Int	0..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

meter id

監視項目の一意的識別子

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

name

監視項目の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

project id

リソースを所有しているプロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

resource id

リソースの一意的識別子

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

source

リソースのソース

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

type

監視項目のタイプ

- gauge : 離散値、変動値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

unit

監視項目の単位

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

user_id

リソースを作成、または最後に更新したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

■ Example of Response

```
[
  {
    "meter_id": "ZGVtb19yZXNvdXJjZTAwMyt0ZXN0bWV0ZXlwMDU=\n",
    "name": "my_meter",
    "project_id": "610678ac162147c4a5e838190a80994e",
    "resource_id": "my_resource",
    "source": "89b0b9f21b414cd39354a1b8056aef87:my_source",
    "type": "gauge",
    "unit": "test",
    "user_id": "0382c98eaf574d1ab5751a3e938b744d"
  },
  {
    "meter_id": "ZGVtb19yZXNvdXJjZTAwMyt0ZXN0bWV0ZXlwMDY=\n",
    "name": "my_meter",
    "project_id": "610678ac162147c4a5e838190a80994e",
    "resource_id": "my_resource2",
    "source": "89b0b9f21b414cd39354a1b8056aef87:my_source",
    "type": "gauge",
    "unit": "test",
    "user_id": "0382c98eaf574d1ab5751a3e938b744d"
  }
]
```

1.6.2.5 サンプル一覧取得 (GET /v1.0/{tenantId}/meters/{meter_name})

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ meter name }

サンプルを取得する監視項目名

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

q.field

以下の検索対象のフィールドを指定します。

- resource_id : リソース ID。
- source : 監視項目のソース。
- timestamp : サンプルの日時。
 - timestamp の指定を省略した場合は、timestamp の範囲として「現在時刻 - 1 日 ≤ timestamp < 現在時刻」となる検索条件が設定されます。
 - timestamp の起点時刻のみを指定した場合は、終点時刻として「起点時刻 + 1 日 > timestamp」の検索条件が設定されます。
 - timestamp の終点時刻のみを指定した場合は、起点時刻として「終点時刻 - 1 日 ≤ timestamp」の検索条件が設定されます。
- user_id : 監視項目を登録したユーザーID。

未指定の場合は、すべてのサンプルを取得します。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.op

以下の比較演算子を指定します。

- q.field が resource_id の場合
eq : 等しい
- q.field が source の場合
eq : 等しい
- q.field が timestamp の場合
gt : より大きい
ge : より大きいか等しい
lt : より小さい
le : より小さいか等しい

未指定の場合は、"eq"が設定されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.value

比較対象データの値。

以下の比較対象データの値を指定します。

- q.field が resource_id の場合
リソース ID
- q.field が source の場合
ソース
- q.field が timestamp の場合
日時(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)

使用可能文字：全角文字、半角英数字、半角記号

文字数：1～255 文字

Data Type	Cardinality
String	0..10

limit

表示する要素数

1 以上 1440 以下

Default:1440

Data Type	Cardinality
Int	0..1

offset

取得するサンプルのオフセットとなる件数を指定します。

Default:0

Data Type	Cardinality
Int	0..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

counter_name

監視項目の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

counter_type

監視項目のタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

counter_unit

監視項目の単位

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

counter_volume

サンプルの値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	1..1	None	None

project_id

リソースを所有しているプロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

recorded_at

サンプルが記録されたときのタイムスタンプ(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

resource_id

リソースの一意の識別子

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

resource metadata

リソースに関連するメタデータ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
dict(String, String)	0..1	None	None

source

サンプルのソース

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

timestamp

サンプルが計測されたときのタイムスタンプ(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

user_id

リソースを作成、または最後に更新したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Response

```
[
  {
    "counter_name": "my_meter",
    "counter_type": "gauge",
    "counter_unit": "%",
    "counter_volume": 0.0,
    "project_id": "bc835c72f50b48c89ad7ee8a89806bb1",
    "recorded_at": "2014-10-22T00:02:50.171418",
    "resource_id": "my_resource",
    "resource_metadata": {
      "my_metadata": "test",
    },
    "source": "bc835c72f50b48c89ad7ee8a89806bb1:my_source",
  }
]
```

```

"timestamp": "2014-10-22T00:02:49",
"user_id": "22fa5e38788d40988b8aa28e749f7a84"
},
{
  "counter_name": "my_meter",
  "counter_type": "gauge",
  "counter_unit": "%",
  "counter_volume": 10.0,
  "project_id": "bc835c72f50b48c89ad7ee8a89806bb1",
  "recorded_at": "2014-10-22T00:01:12.511325",
  "resource_id": "my_resource",
  "resource_metadata": {
    "my_metadata": "test",
  },
  "source": "bc835c72f50b48c89ad7ee8a89806bb1:my_source",
  "timestamp": "2014-10-22T00:01:12",
  "user_id": "22fa5e38788d40988b8aa28e749f7a84"
},
]

```

1.6.2.6 サンプル統計値取得 (GET /v1.0/{tenantId}/meters/{meter_name}/statistics)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ meter_name }

サンプルを取得する監視項目名

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

q.field

以下の検索対象のフィールドを指定します。

- resource_id : リソース ID。
 - source : 監視項目のソース。
 - timestamp : 集計開始/終了時刻
 - timestamp の指定を省略した場合は、集計開始時刻として「timestamp ≥ 現在時刻 - (period × 1440)」(注)、集計終了時刻として「timestamp < 現在時刻」の検索条件が設定されます(period が 60(秒)の場合は 1 日分となる範囲です)。
 - timestamp の集計開始時刻のみを指定した場合は、集計終了時刻として「集計開始時刻 + (period × 1440) > timestamp」(注)の検索条件が設定されます。
 - timestamp の集計終了時刻のみを指定した場合は、集計開始時刻として「集計終了時刻 - (period × 1440) ≤ timestamp」(注)の検索条件が設定されます。
 - timestamp の集計開始時刻と集計終了時刻の範囲(秒)が、period × 1440 の値よりも大きい場合はエラーになります。
- (注) : period × 1440 の値が 1209600(2 週間)以上になる場合は、1209600 として扱います。

- user_id : 監視項目を登録したユーザーID。

未指定の場合は、対象の監視項目名の全サンプルの集計結果を出力します。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.op

以下の比較演算子を指定します。

- q.field が resource_id の場合
eq : 等しい
- q.field が source の場合
eq : 等しい
- q.field が timestamp の場合
gt : より大きい
ge : より大きいか等しい
lt : より小さい
le : より小さいか等しい
- q.field が user_id の場合
eq : 等しい

未指定の場合は、"eq"が設定されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.value

比較対象データの値。

以下の比較対象データの値を指定します。

- q.field が resource_id の場合
リソース ID
- q.field が source の場合
ソース
- q.field が timestamp の場合
日時(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)
- q.field が user_id の場合
ユーザーID

使用可能文字 : 全角文字、半角英数字、半角記号

文字数 : 1~255 文字

Data Type	Cardinality
String	0..10

groupby

フィールド単位で集計する場合に、以下のフィールドを指定します。

- resource_id
- user_id

未指定の場合はフィールド単位の集計は行いません。

Data Type	Cardinality
String	0..1

period

集計間隔(秒)を指定します。

範囲：60～1209600 (60 の倍数のみ指定可能です)

未指定の場合は、指定された範囲の全サンプルの集計結果を出力します。

Data Type	Cardinality
Int	0..1

aggregate.func

以下の集計関数を指定します。

- avg：平均値
- count：サンプル数
- max：最大値
- min：最小値
- sum：合計値

未指定の場合は、全ての集計関数の結果が出力されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

aggregate.func

指定した集計値

Request Parameter で aggregate.func を指定した場合のみ出力されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
dict(String,Float)	0..1	None	None

avg

集計結果の平均値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	0..1	None	None

count

集計結果のサンプル数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Int	0..1	None	None

duration

duration_end と duration_start の時間差(秒)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	0..1	None	None

duration_end

対象サンプルの中で最も新しいサンプルの日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

duration_start

対象サンプルの中で最も古いサンプルの日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

groupby

集計グループのフィールドの情報

Request Parameter の groupby を指定した場合のみ出力されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
dict(String,String)	0..1	None	None

max

集計結果の最大値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	0..1	None	None

min

集計結果の最小値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	0..1	None	None

period

Request Parameter の period で指定した値

終了期間(period_end)と開始期間(period_start)の時間差(秒)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Int	0..1	None	None

period_end

集計間隔(period)の終了日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

period_start

集計間隔(period)の開始日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	1..1	None	None

sum

集計結果の合計値

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Float	0..1	None	None

unit

集計結果の単位

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Response

```
[
  {
    "avg": 0.041790414908881302,
    "count": 1716,
    "duration": 89950.0,
    "duration_end": "2014-10-23T00:59:22",
    "duration_start": "2014-10-22T00:00:12",
    "groupby": {
      "user_id": "f2ee0c983abf4c65aa44b3328b8a484f"
    },
    "max": 0.314285714285714,
    "min": 0.0172413793103448,
    "period": 0,
    "period_end": "2014-10-23T00:59:22",
    "period_start": "2014-10-22T00:00:12",
    "sum": 71.712351983640303,
    "unit": "%"
  },
  {
    "avg": 0.048886882955332202,
    "count": 905,
    "duration": 89858.0,
    "duration_end": "2014-10-23T00:59:05",
    "duration_start": "2014-10-22T00:01:27",
    "groupby": {
      "user_id": "0d6293fbdf8948f090b8195bebd8ee8b"
    },
    "max": 0.36956521739130399,
    "min": 0.0280373831775701,
    "period": 0,
    "period_end": "2014-10-23T00:59:05",
    "period_start": "2014-10-22T00:01:27",
    "sum": 44.242629074575603,
    "unit": "%"
  }
]
```

1.6.2.7 アラーム一覧取得 (GET /v1.0/{tenantId}/alarms)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

q.field

以下の検索対象のフィールドを指定します。

- alarm_id : アラームの ID
- enabled : アラーム評価の有効/無効
- name : アラームの名前
- user_id : アラームを作成したユーザーの ID

未指定の場合は、対象の全アラームを出力します。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.op

以下の比較演算子を指定します。

- q.field が alarm_id の場合
eq : 等しい
- q.field が enabled の場合
eq : 等しい
- q.field が name の場合
eq : 等しい
- q.field が user_id の場合
eq : 等しい

未指定の場合は、"eq"が設定されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.value

比較対象データの値。

以下の比較対象データの値を指定します。

- q.field が alarm_id の場合
アラームの ID
- q.field が enabled の場合
true : 有効
false : 無効
- q.field が name の場合
アラームの名前
- q.field が user_id の場合
ユーザーID

使用可能文字 : 全角文字、半角英数字、半角記号

文字数 : 1~255 文字

Data Type	Cardinality
String	0..10

limit

表示する要素数

1 以上 1440 以下

Default:1440

Data Type	Cardinality
Int	0..1

offset

取得するアラームのオフセットとなる件数を指定します。

Default:0

Data Type	Cardinality
Int	0..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

alarm_actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination_rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient data actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム
- combination : 複数のアラームを組み合わせた複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user_id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Response

```
[
  {
    "alarm_actions": [],
    "alarm_id": "55c6a768-e8ab-487b-b724-892b0ad4fc2a",
    "description": "testAlarm",
    "enabled": true,
    "insufficient_data_actions": [],
    "name": "my_alarm",
    "ok_actions": [],
    "project_id": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
    "repeat_actions": false,
    "severity": "low",
    "state": "insufficient data",
    "state_timestamp": "2014-10-22T05:20:46.795969",
    "threshold_rule": {
      "comparison_operator": "gt",
      "evaluation_periods": 1,
      "exclude_outliers": false,
      "meter_name": "my_meter",
      "period": 120,
      "query": [],
      "statistic": "avg",
      "threshold": 0.0
    },
    "time_constraints": [],
    "timestamp": "2014-10-22T05:15:54.954117",
    "type": "threshold",
    "user_id": "9953aae1953a4caab3cc278e3018cf68"
  }
]
```

```
}  
]
```

1.6.2.8 新規アラーム登録 (POST /v1.0/{tenantId}/alarms)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

alarm_actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination_rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

使用可能文字：全角文字、半角英数字、半角記号

文字数：1～1023

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient_data_actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

使用可能文字：全角文字、半角英数字、半角記号

文字数：1～255

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project_id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム

- combination : 複数のアラームを組み合わせる複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user_id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

alarm_actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination_rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient data actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state_timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム
- combination : 複数のアラームを組み合わせる複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Request

```
{
  "alarm_actions": [
    {"service": "mail", "action": "send", "parameters": {}}
  ],
  "name": "my_alarm ",
  "repeat_actions": false,
  "threshold_rule": {
    "meter_name": "my_meter",
    "threshold": 99.0
  },
  "type": "threshold"
}
```

■ Example of Response

```
{
  "alarm_actions": [
    {"service": "mail", "action": "send", "parameters": {}}
  ],
```

```

"alarm_id": "8aa66462-e17b-480f-9493-909ffdb2179e",
"description": "Alarm when cpu_util is eq a avg of 99.0 over 60 seconds",
"enabled": true,
"insufficient_data_actions": [],
"name": "my_alarm",
"ok_actions": [],
"project_id": "22ef168c58d94872a66c90d74297136a",
"repeat_actions": false,
"severity": "low",
"state": "insufficient data",
"state_timestamp": "2014-10-22T08:42:23.817799",
"threshold_rule": {
  "comparison_operator": "eq",
  "evaluation_periods": 1,
  "exclude_outliers": false,
  "meter_name": "my_meter",
  "period": 60,
  "query": [],
  "statistic": "avg",
  "threshold": 99.0
},
"time_constraints": [],
"timestamp": "2014-10-22T08:42:23.817799",
"type": "threshold",
"user_id": "13d97e9c31454563b8aa78b0b2e92385"
}

```

1.6.2.9 アラーム詳細取得 (GET /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id})

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest	
401:	unauthorized	
403:	forbidden	
422:	unprocessableEntity	
500:	instanceFault	
501:	notImplemented	
503:	serviceUnavailable	
504:	gatewayTimeout	
Data Type		Cardinality

Int	1..1
-----	------

■ Response Elements

alarm_actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination_rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient_data_actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok_actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project_id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat_actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state_timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold_rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time_constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム
- combination : 複数のアラームを組み合わせる複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user_id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Response

```
{
  "alarm_actions": [
    {"service": "mail", "action": "send", "parameters": {}}
  ],
  "alarm_id": "801bad91-1176-4143-8448-0f83ea755c88",
  "description": "Alarm when cpu_util is eq a avg of 99.0 over 60 seconds",
  "enabled": true,
  "insufficient_data_actions": [],
  "name": "my_alarm",
  "ok_actions": [],
  "project_id": "22ef168c58d94872a66c90d74297136a",
  "repeat_actions": false,
  "severity": "low",
  "state": "insufficient data",
  "state_timestamp": "2014-10-22T08:39:10.896493",
  "threshold_rule": {
    "comparison_operator": "eq",
    "evaluation_periods": 1,
    "exclude_outliers": false,
    "meter_name": "my_meter",
    "period": 60,
    "query": [],
    "statistic": "avg",
    "threshold": 99.0
  },
  "time_constraints": [],
  "timestamp": "2014-10-22T08:39:10.896493",
  "type": "threshold",
  "user_id": "13d97e9c31454563b8aa78b0b2e92385"
}
```

1.6.2.10 アラーム更新 (PUT /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id})

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm_id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

alarm_actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination_rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

使用可能文字：全角文字、半角英数字、半角記号

文字数：1～1023

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient_data_actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

使用可能文字：全角文字、半角英数字、半角記号

文字数：1～255

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok_actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project_id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat_actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム
- combination : 複数のアラームを組み合わせる複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

alarm actions

アラーム状態が alarm の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

alarm id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

combination rule

他のアラームの組み合わせによる監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

description

アラームの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

enabled

アラーム評価の有効/無効

false の場合はアラームの評価(しきい値監視)を行いません

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

insufficient data actions

アラーム状態が insufficient data の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

name

アラームの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

ok actions

アラーム状態が ok の時に実行されるアクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
list(AlarmAction)	0..1	None	None

project id

プロジェクトの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

repeat actions

アクションの実行方式

アラームの状態が変化しない場合でも、アラームの評価時に再度アクションを実行するかどうかを指定します。

- true : アクションを再実行する
- false : アクションを再実行しない

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	None	None

state

アラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

state timestamp

アラーム状態が最後に更新された時の日時(UTC)

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

threshold rule

アラームのしきい値監視設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmCombinationRule	0..1	None	None

time constraints

アラーム評価の有効期間設定

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
AlarmTimeConstraint	0..1	None	None

timestamp

アラームの最終更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラームのタイプ

- threshold : しきい値を設定するアラーム
- combination : 複数のアラームを組み合わせた複合アラーム

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

user_id

アラームを作成したユーザーの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

severity

アラームの重要度

- low : 低
- moderate : 中
- critical : 高

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Request

```
{
  "enabled": false,
  "name": "my_alarm",
  "threshold_rule": {
    "comparison_operator": "gt",
    "meter_name": "my_meter",
    "threshold": 0.0
  },
  "type": "threshold"
}
```

■ Example of Response

```
{
  "alarm_actions": [],
  "alarm_id": "8278b049-ca2b-4e05-99c9-641c0b692edd",
  "description": "Alarm when my_meter is gt a avg of 0.0 over 60 seconds",
  "enabled": false,
  "insufficient_data_actions": [],
  "name": "my_alarm",
  "ok_actions": [],
  "project_id": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
  "repeat_actions": false,
  "severity": "low",
  "state": "insufficient data",
  "state_timestamp": "2014-10-24T08:43:30.682976",
  "threshold_rule": {
    "comparison_operator": "gt",
    "evaluation_periods": 1,
    "exclude_outliers": false,
    "meter_name": "my_meter",
    "period": 60,
    "query": [],
    "statistic": "avg",
    "threshold": 0.0
  }
}
```

```

},
"time_constraints": [],
"timestamp": "2014-10-24T08:51:14.940014",
"type": "threshold",
"user_id": "9953aae1953a4caab3cc278e3018cf68"
}

```

1.6.2.11 アラーム削除 (DELETE /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id})

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm_id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.6.2.12 アラーム状態取得 (GET /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id}/state)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm_id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

None

現在のアラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

■ Example of Response

"alarm"

1.6.2.13 アラーム状態設定 (PUT /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id}/state)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm_id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

state

以下のアラームの状態を設定します。

- ok
- insufficient data
- alarm

指定する際には、値をダブルクォーテーション(")で囲む必要があります。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

None

変更後のアラームの状態

- ok
- insufficient data
- alarm

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	1..1	None	None

■ Example of Response

"alarm"

1.6.2.14 アラーム履歴一覧取得 (GET /v1.0/{tenantId}/alarms/{alarm_id}/history)

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{alarm_id}

対象のアラームの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

q.field

以下の検索対象のフィールドを指定します。

- timestamp : アラーム履歴の日時
- type : アラーム履歴の種類

未指定の場合は、対象のアラームの全履歴を出力します。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.op

以下の比較演算子を指定します。

- q.field が timestamp の場合
 - gt : より大きい
 - ge : より大きいか等しい
 - lt : より小さい
 - le : より小さいか等しい
- q.field が type の場合
 - eq : 等しい

未指定の場合は、"eq"が設定されます。

Data Type	Cardinality
String	0..10

q.value

比較対象データの値。

以下の比較対象データの値を指定します。

- q.field が timestamp の場合
 - 日時(YYYY-MM-DDThh:mm:ss)
- q.field が type の場合
 - creation
 - rule change
 - state transition
 - deletion
 - action

Data Type	Cardinality
String	0..10

limit

表示する要素数

1 以上 1440 以下

Default:1440

Data Type	Cardinality
Int	0..1

offset

取得するアラーム履歴のオフセットとなる件数を指定します。

Default:0

Data Type	Cardinality
Int	0..1

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

alarm_id

アラームの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

detail

変更の詳細

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

event_id

アラーム履歴の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

on behalf of

プロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
cron	0..1	None	None

project_id

プロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

timestamp

アラームの変更日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Datetime	0..1	None	None

type

アラーム履歴の種類

- creation : 新規作成
- change : 更新
- state transition : 状態遷移
- deletion : 削除
- action : アクション

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Enum	0..1	None	None

user_id

ユーザーID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Example of Response

```
[
  {
    "alarm_id": "55c6a768-e8ab-487b-b724-892b0ad4fc2a",
    "detail": "{\"state\": \"alarm\"}",
    "event_id": "0c83ea48-d2c0-4cf9-8e54-fbebc463c313",
    "on_behalf_of": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
    "project_id": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
    "timestamp": "2014-10-22T05:16:47.683476",
    "type": "state transition",
    "user_id": "9953aae1953a4caab3cc278e3018cf68"
  },
  {
    "alarm_id": "55c6a768-e8ab-487b-b724-892b0ad4fc2a",
    "detail": "{\"alarm_actions\": [], \"user_id\": \"9953aae1953a4caab3cc278e3018cf68\", \"name\": \"my_alarm\", \"state\": \"insufficient data\", \"timestamp\": \"2014-10-22T05:15:54.954117\", \"enabled\": true, \"state_timestamp\": \"2014-10-22T05:15:54.954117\", \"rule\": {\"meter_name\": \"my_meter\", \"evaluation_periods\": 1, \"period\": 120, \"statistic\": \"avg\", \"threshold\": 0.0, \"query\": [], \"comparison_operator\": \"gt\", \"exclude_outliers\": false}, \"alarm_id\": \"55c6a768-e8ab-487b-b724-892b0ad4fc2a\", \"time_constraints\": [], \"insufficient_data_actions\": [], \"repeat_actions\": false, \"ok_actions\": [], \"project_id\": \"39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c\", \"type\": \"threshold\", \"description\": \"testAlarm\"}",
    "event_id": "5846db80-b465-40c1-a158-e4a178ceb0ed",
    "on_behalf_of": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
    "project_id": "39bd0d0341484a1a88f8ecdb1b21311c",
    "timestamp": "2014-10-22T05:15:54.954117",
    "type": "creation",
    "user_id": "9953aae1953a4caab3cc278e3018cf68"
  }
]
```

1.7 DB イベント通知

1.7.1 API 一覧

DB イベント通知

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/eventnotifications イベント通知登録の作成	新しいイベント通知登録を作る
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId} イベント通知登録の削除	イベント通知登録を削除する
3	PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId} イベント通知登録の属性変更	イベント通知登録の属性を変更する
4	PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId} イベント監視対象の追加/削除	既存のイベント通知登録にイベントソースを追加/削除する
5	GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications イベント通知登録の一覧参照	イベント通知登録の一覧を参照する
6	GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId} イベント通知登録の情報参照	イベント通知登録の情報を参照する
7	GET /v1.0/{tenantId}/eventcategories/{sourceType} イベント通知の 카테고리 一覧参照	イベント通知の 카테고리 一覧を参照する
8	GET /v1.0/{tenantId}/events イベント通知の一覧参照	イベントの一覧を参照する

1.7.2 API 詳細

1.7.2.1 イベント通知登録の作成(*POST /v1.0/{tenantId}/eventnotifications*)

イベント通知登録の作成。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

eventnotification

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	enabled eventCategories. sourceIds sourceType id name description

enabled

イベント通知を有効にする

true or false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	0..1	eventnotification	None

eventCategories

登録したい sourceType のイベントカテゴリのリスト。

sourceType のカテゴリのリストはイベント通知のカテゴリ一覧参照で確認できます。内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	eventnotification	None

sourceIds

イベントが返すイベントソースの id のリスト、

Default: 指定されなかった場合、すべてのソースが対象となる。

ソースタイプにより制約される。

例. instance ならば DBInstance の id でなければならない。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..1	eventnotification	None

sourceType

イベントを生成しているソースのタイプ。

例えば、DBInstance によって生成されたイベントを通知したいときには、「db-instance」を指定する。

Default: 指定がない場合はすべてのイベントを通知する

db-instance | db-snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	eventnotification	None

id

イベント通知登録の ID

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 63 文字

Default: random value

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	eventnotification	None

name

イベント通知登録の名前

- 英数字またはハイフンのみ使用可
- 文字列の先頭は英字で始めること
- 文字列の末尾にハイフンは使用不可
- 連続した 2 つ以上のハイフンは使用不可
- 最大 255 文字

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	eventnotification	None

description

イベント通知登録の説明

- 最大 1024 文字

Default: None

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	eventnotification	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

EventSubscription

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id name enabled eventCategoriesList sourceIdsList sourceType status created

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

enabled

通知が有効かどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

eventCategoriesList

通知するイベントカテゴリのリスト

内容についてはユーザーズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceIdsList

通知するイベントの発生元となるリソース ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceType

イベントの発生元となるリソースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

イベント通知登録の状態

creating | modifying | deleting | active |

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

description

説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Response

```
{
  "eventSubscription": {
    "subscriptionId": "subscription1",
    "name": "mysubscription1",
    "enabled": true,
    "eventCategories": [
      {
        "eventCategory": "backup"
      },
      {
        "eventCategory": "creation"
      }
    ],
    "sourceIds": [
      {
        "sourceId": "dbinst1"
      },
      {
        "sourceId": "dbinst2"
      }
    ],
    "sourceType": "db-instance",
    "created": "2013-03-18T19:09:17",
    "description": " this is test "
  }
}
```

```
}  
}
```

1.7.2.2 イベント通知登録の削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})

イベント通知登録を削除する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{subscriptionID}

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.7.2.3 イベント通知登録の属性変更(PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})

イベント通知登録の属性を変更する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{subscriptionID}

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	modify

modify

イベント通知登録の属性変更

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	action	None

eventnotification

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	enabled eventCategories. sourceType id name

enabled

イベント通知を有効にする

true | false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean	1..1	eventnotification	None

eventCategories.

登録したい sourceType のイベントカテゴリのリスト。

sourceType のカテゴリのリストはイベント通知のカテゴリ一覧で確認できます。内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	1..1	eventnotification	None

sourceType

イベントを生成しているソースのタイプ。例えば、DBInstance によって生成されたイベントを通知したいときには、「db-instance」を指定する。

Default: 指定がない場合はすべてのイベントを通知する。

db-instance | db-snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	eventnotification	None

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	eventnotification	None

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	eventnotification	None

description

イベント通知登録の説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	eventnotification	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
413:	overLimit
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

EventSubscription

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id name enabled eventCategoriesList sourceIdsList sourceType status created

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

enabled

通知が有効かどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

eventCategoriesList

通知するイベントカテゴリのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceIdsList

通知するイベントの発生元となるリソース ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceType

イベントの発生元となるリソースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

イベント通知登録の状態

creating | modifying | deleting | active |

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Request

```
{
  "action" : {
    "modify":""
  },
  "eventnotification":{
    "enabled" : true,
    "eventCategories" : [
      {"eventCategory" : "backup"}
    ],
    "sourceType" : "db-snapshot",
    "subscriptionName" : "modsubscription2"
  }
}
```

1.7.2.4 イベント監視対象の追加/削除(PUT /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})

イベント監視対象を追加/削除する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{subscriptionID}

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

action

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	add remove

add | remove

イベント監視対象を追加するか、削除するか

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	action	None

eventnotification

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	sourceId

sourceIds

追加または削除されるイベント監視対象のリソース ID の一覧

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	1..1	eventnotification	sourceId list

sourceId

追加または削除されるイベント監視対象のリソース ID

設定されている sourceType に制約されます。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	sourceIds	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

eventSubscription

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id name enabled eventCategoriesList sourceIdsList sourceType status created

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

enabled

通知が有効かどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

eventCategoriesList

通知するイベントカテゴリのリスト

内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceIdsList

通知するイベントの発生元となるリソース ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceType

イベントの発生元となるリソースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

イベント通知登録の状態

creating | modifying | deleting | active |

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

■ Example of Request

```

{
  "action" : {
    "add" : ""
  },
  "eventnotification":{
    "sourceIds" : [{
      "sourceId": "dbinst5"
    }]
  }
}

```

1.7.2.5 イベント通知登録の一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications)

イベント通知登録の一覧を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

*前回のリスト表示で返された最後の要素の ID もしくは name を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

EventSubscription

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id name enabled eventCategoriesList sourceIdsList sourceType status created

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

enabled

通知が有効かどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

eventCategoriesList

通知するイベントカテゴリのリスト

内容についてはユーザーズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceIdsList

通知するイベントの発生元となるリソース ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceType

イベントの発生元となるリソースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

イベント通知登録の状態

creating | modifying | deleting | active |

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

1.7.2.6 イベント通知登録の情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/eventnotifications/{subscriptionId})

イベント通知登録の情報を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{subscriptionID}

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

EventSubscription

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	id name enabled eventCategoriesList sourceIdsList sourceType status created

id

イベント通知登録の ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

name

イベント通知登録の名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

enabled

通知が有効かどうかのフラグ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Boolean			

eventCategoriesList

通知するイベントカテゴリのリスト

内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceIdsList

通知するイベントの発生元となるリソース ID のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list			

sourceType

イベントの発生元となるリソースの種類

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

status

イベント通知登録の状態

creating | modifying | deleting | active |

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

created

作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String			

1.7.2.7 イベント通知のカテゴリ一覧参照 (GET /v1.0/{tenantId}/eventcategories/{sourceType})

イベント通知のカテゴリ一覧を参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{ sourceType }

ソースタイプ

db-instance | db-snapshot

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1.1

■ Response Elements

DescribeEventCategoriesResult

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	eventCategoriesMapList

eventCategoriesMapList

EventCategoriesMap のリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
EventCategoriesMap list			

EventCategoriesMap

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		None	eventCategories sourceType

eventCategories

指定されたソースタイプのイベントカテゴリ

内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list		EventCategoriesMap	None

sourceType

上記のイベントカテゴリが属するソースタイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String		EventCategoriesMap	None

■ Example of Response

```
{
```

```

"eventCategoriesMaps": [
  "eventCategoriesMap":{
    "eventCategories": [
      "availability",
      "failover",
      "recovery",
      "low storage",
      "creation",
      "notification",
      "backup",
      "configuration change",
      "restoration",
      "maintenance",
      "deletion",
      "failure"
    ],
    "sourceType": "db-instance"
  },
  "eventCategoriesMap":{
    "eventCategories": [
      "deletion",
      "restoration",
      "notification",
      "failure",
      "creation"
    ],
    "sourceType": "db-snapshot"
  }
]
}

```

1.7.2.8 イベント通知の一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/events)

イベントを参照する。

■ Request URI

{tenantID}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

duration

何分間のデータを検索するか

Default: 60

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

startTime

イベント検索のための time interval 開始時刻

Example: 2009-07-08T18:00Z

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DateTime	0..1	None	None

endTime

イベント検索のための time interval 終了時刻

Example: 2009-07-08T18:00Z

* ISO 8601 format

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DateTime	0..1	None	None

eventCategory

イベントカテゴリのリスト

内容についてはユーザズガイドの「2.4 イベント通知の登録」の章を参照してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String list	0..n	None	None

sourceType

イベントを検索したいソースタイプ

Default:このパラメーターが指定されていない場合、すべてのソースタイプが対象となる

db-instance | db-snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

sourceId

イベントを検索したいリソース ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	None	None

limit

表示する要素数

20 以上 100 以下

Default:20

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	None	None

marker

ページネーションのためにどの位置からリストを取得するか指定する文字列

*前回のリスト表示で返された最後の日時を指定する。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable

504:	gatewayTimeout	
Data Type		Cardinality
Int		1..1

■ Response Elements

events

イベントのリスト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Event list	1..1	None	None

event

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
-	0..n	None	date eventCategories message sourceIdentifier sourceType

date

イベントが起こった日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
DateTime	1..1	event	None

eventCategories

イベントカテゴリ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	event	None

message

イベントの内容

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	event	None

sourceIdentifier

イベントが発生したリソース ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	event	None

sourceType

リソースの種類

db-instance | db-snapshot

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	event	None

注意: イベントは日時の降順で表示されます。

■ Example of Response

```
{
  "events": [
    {
      "date": "2013-03-18T19:09:17",
      "eventCategories": [
        "backup"
      ],
    },
  ],
}
```

```

    "message": "Finished DB Instance backup",
    "sourceIdentifier": "dbinst_678yuhyh",
    "sourceType": "db-instance"
  }
}
}

```

1.8 トークン取得

1.8.1 API 一覧

トークン取得

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/auth/token トークンの取得	データベースサービス用トークンを取得します

1.8.2 API 詳細

1.8.2.1 トークンの取得(*POST /v1.0/{tenantId}/auth/token*)

パスワード認証、またはトークン認証を使用して、データベースサービス用トークンを取得します。
 FJcloud-O のユーザー認証方式を「証明書 + パスワード認証」としている場合は、トークン認証を使用してください。
 あらかじめ FJcloud-O IaaS API を使用しユーザー認証を行った際に取得するトークンを指定します。
 リクエストボディにパスワードとトークンの両方が含まれている場合、トークン認証が優先されます。
 リクエストヘッダには X-Auth-Token の指定は不要です。

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

auth

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
auth structures	1..1	None	token password

token

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
token structures	0..1	auth	id

id

FJcloud-O IaaS API を使用しユーザー認証を行った際に取得するトークンを指定してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	token	None

password

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
password structures	0..1	auth	user

user

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
user structures	0..1	password	domain name id password

domain

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
domain	1..1	user	name

name

契約番号を指定してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	domain	None

name

ユーザ名

idを省略する場合は、必須です。

ユーザ名を指定する場合はドメイン(契約番号)を指定する必要があります。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	user	None

id

ユーザ ID

ユーザ名を省略する場合は、必須です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	user	None

password

パスワード

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	user	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout

Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

token

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
		None	expires tokenId

expires

トークンの有効期限

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	token	None

tokenId

データベースサービス実行用のトークン

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	token	None

■ Example of Request

- ・ トークン認証を使用する場合

```
{  
  "auth": {  
    "token": {  
      "id": "gAAAAABiZm5lo0nkBxZoKKVflsKzFw1_zq14ofe2rFBOWAz-  
qldoYOiy3g1PwWkEPz74MrBXuiOVNb8aBBUuhrcy2wAoktgPdXz-  
jOZOCsjC4jpDzKWA1V8DGR4UieCTGsl03VVwVS7407dach9GF8TyRdw-ifo07To1T0XYYYMopLJWbov0dME"  
    }  
  }  
}
```

- ・ パスワード認証を使用する場合

ユーザ名を指定して取得する場合

```
{  
  "auth": {  
    "password": {  
      "user": {  
        "domain": { "name" : "domain" },  
        "name": "testuser1",  
        "password": "testuser1password"  
      }  
    }  
  }  
}
```

ユーザ ID を指定して取得する場合

```
{  
  "auth": {  
    "password": {  
      "user": {  
        "id": "9e604c79ced44f88b3ac8e2d4c640a1c",  
        "password": "testuser1password"  
      }  
    }  
  }  
}
```

```
}  
}
```

■ Example of Response

```
{  
  "token": {  
    "expires": "2021-08-01T01:10:58:45Z",  
    "tokenId": "gAAAAABgyrhCFeVIOLr6BEEV9EMwRBqvWD6AUNGio9VivVNTMbvGk  
    QmiOsyERG_Nw9z4nAbRYYQtSNRIZteKPRgeitBIAVDUKi3UtwPVQCnlpqNTER0WR  
    M2RbRS8EtXPNZdz5HS6T_Wr6S95x0gvBCZ-i7p7gX-jqIKjy4kyVmVnOWG8GJMhXCw"  
  }  
}
```

1.9 メンテナンスの適用

1.9.1 API 一覧

メンテナンス

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/applymaintenance/{instanceId} メンテナンスの適用	冗長化 DB 仮想サーバをローリングアップデートによりメ ンテナンスを実施

1.9.2 API 詳細

1.9.2.1 メンテナンス (POST /v1.0/{tenantId}/applymaintenance/{instanceId})

冗長構成の DB 仮想サーバの場合、ローリングアップデートによりメンテナンスを適用します。

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{instanceId}

データベース仮想サーバの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

standby

true | false

true に設定すると、副系のみメンテナンスが適用されます。

省略または、false を指定した場合、正系、副系の両系のメンテナンスが実施されます。

Default value: false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
	1..0	None	None

failover

true | false

true に設定すると、フェールオーバー後に副系にメンテナンスが適用されます。

省略または、false を指定した場合、正系、副系の両系のメンテナンスが実施されます。

Default value: false

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
	1..0	None	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

■ Example of Request

- 正、副の両系を一括でメンテナンスを実施する場合
リクエストボディ無し

- 切り替えのタイミングを利用者で制御する場合
副系のメンテナンスを実施

```
{
  "standby": true
}
```

副系のメンテナンス後、切り替えてもう1方のメンテナンスを実施

```
{
  "failover": true
}
```

1.10 データベースサービスプロジェクト

1.10.1 API 一覧

データベースサービスプロジェクト

項番	API 名	処理概要
1	GET /v1.0/{tenantId}/database-service データベースサービスプロジェクトの情報参照	データベースサービスプロジェクトの情報参照

1.10.2 API 詳細

1.10.2.1 データベースサービスプロジェクトの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/database-service)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

database_service

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	None	projectId

projectId

プロジェクト ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	database_service	None

■ Example of Response

```
{
  "database_service": {
    "projectId": "5333987c94ff4b90b2ce136b1870ad5b"
  }
}
```

1.11 セキュリティグループ

1.11.1 API 一覧

データベース仮想サーバに設定するセキュリティグループ

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/security-groups セキュリティグループの作成	セキュリティグループを作成する
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security-group-id} セキュリティグループの削除	セキュリティグループを削除する
3	PUT /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security-group-id} セキュリティグループの更新	セキュリティグループを更新する
4	GET /v1.0/{tenantId}/security-groups セキュリティグループの一覧表示	セキュリティグループの一覧を参照する
5	GET /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id} セキュリティグループの情報表示	セキュリティグループの詳細を参照する

1.11.2 API 詳細

1.11.2.1 セキュリティグループの作成(POST /v1.0/{tenantId}/security-groups)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

security_group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure	1..1	None	name description stateful

name

セキュリティグループの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

トランザクション性能を求める場合は、「false」を指定してください。

Default: true

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..0	security_group	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure	1..1	None	id name description security_group_rules stateful created_at updated_at

id

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

name

セキュリティグループ名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_rules

セキュリティグループルールのオブジェクト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Security_group_rules structure list	1..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..1	security_group	None

created_at

セキュリティグループの作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

updated_at

セキュリティグループの更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

■ Example of Request

```
{
  "security_group": {
    "name": "database-securitygroup"
    "description": "security group for dbinstance"
    "stateful" : false
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "security_group": {
    "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
    "id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
    "name": "database-securitygroup"
    "description": "security group for dbinstance",
    "stateful": false,
    "security_group_rules": [
      {
        "security_group_rule": {
          "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
          "description": null,
          "direction": "egress",
          "ethertype": "IPv4",
          "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7"
          "port_range_max": null,
          "port_range_min" : null,
          "protocol": null,
          "remote_ip_prefix" : null
          "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
          "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
        }
      },
      {
        "security_group_rule": {
          "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
          "description": null,
          "direction": "egress",
          "ethertype": "IPv6",
          "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
        }
      }
    ]
  }
}
```

```

        "port_range_max": null,
        "port_range_min" : null,
        "protocol": null,
        "remote_ip_prefix" : null
        "security_group_id":"47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
        "updated_at":"2021-08-01T01:10:58:45Z"
    }
}
],
"updated_at":"2021-08-01T01:10:58:45Z"
}
}

```

1.11.2.2 セキュリティグループの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{security_group_id}

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.11.2.3 セキュリティグループの更新(PUT /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{security_group_id}

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

security_group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure	1..1	None	name description stateful

name

セキュリティグループの名前

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

トランザクション性能を求める場合は、「false」を指定してください。

Default: true

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..0	security_group	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout

Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure	1..1	None	id name description security_group_rules stateful created_at updated_at

id

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

name

セキュリティグループ名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_rules

セキュリティグループルールのオブジェクト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Security_group_rules structure list	1..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..1	security_group	None

created_at

セキュリティグループの作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

updated_at

セキュリティグループの更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

■ Example of Request

```
{
  "security_group": {
    "name": "changenname-database-securitygroup"
  }
}
```



```
}
```

■ Example of Response

```
{
  "security_group": {
    "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
    "id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
    "name": "changenname-database-securitygroup"
    "description": "security group for dbinstance",
    "stateful": false,
    "security_group_rules": [
      {
        "security_group_rule": {
          "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
          "description": null,
          "direction": "egress",
          "ethertype": "IPv4",
          "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7"
          "port_range_max": null,
          "port_range_min": null,
          "protocol": null,
          "remote_ip_prefix": null
          "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
          "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
        }
      },
      {
        "security_group_rule": {
          "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
          "description": null,
          "direction": "egress",
          "ethertype": "IPv6",
          "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
          "port_range_max": null,
          "port_range_min": null,
          "protocol": null,
          "remote_ip_prefix": null
          "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
          "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
        }
      }
    ],
    "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
  }
}
```

1.11.2.4 セキュリティグループの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-groups)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

fields

クエリパラメータで属性を指定します。省略した場合はすべての属性が表示されます。

複数指定ができます。

ex. 「?fields=id&fields=name」を指定すると、「id」と「name」の属性だけが表示されます。

Data Type	Cardinality
String	0..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_groups

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure list	1..1	None	id name description security_group_rules stateful created_at updated_at

id

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

name

セキュリティグループ名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_rules

セキュリティグループルールのオブジェクト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Security_group_rules structure list	1..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..1	security_group	None

created_at

セキュリティグループの作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

updated_at

セキュリティグループの更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

■ Example of Response

```
{
  "security_groups": [
    {
      "security_group": {
        "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
        "id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
        "name": "database-securitygroup",
        "description": "security group for dbinstance",
        "stateful": false,
        "security_group_rules": [
          {
            "security_group_rule": {
              "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
              "description": null,
              "direction": "egress",
              "ethertype": "IPv4",
              "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7",
              "port_range_max": null,
              "port_range_min": null,
              "protocol": null,
              "remote_ip_prefix": null,
              "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
              "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
            }
          },
          {
            "security_group_rule": {
              "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
              "description": null,
              "direction": "egress",
              "ethertype": "IPv6",
              "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398",
              "port_range_max": null,

```

```

        "port_range_min" : null,
        "protocol": null,
        "remote_ip_prefix" : null
        "security_group_id":"47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
        "updated_at":"2021-08-01T01:10:58:45Z"
    }
  }
],
"updated_at":"2021-08-01T01:10:58:45Z"
}
}
]
}
}

```

1.11.2.5 セキュリティグループの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-groups/{security_group_id})

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{security_group_id}

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

fields

クエリパラメータで属性を指定します。省略した場合はすべての属性が表示されます。

複数指定ができます。

ex. 「?fields=id&fields=name」を指定すると、「id」と「name」の属性だけが表示されます。

Data Type	Cardinality
String	0..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout

Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group structure	1..1	None	id name description security_group_rules stateful created_at updated_at

id

セキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

name

セキュリティグループ名

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

description

セキュリティグループの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_rules

セキュリティグループルールのオブジェクト

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Security_group_rules structure list	1..1	security_group	None

stateful

stateful 状態

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
boolean	1..1	security_group	None

created_at

セキュリティグループの作成日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

updated_at

セキュリティグループの更新日時

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

■ Example of Response

```
{
  "security_group": {
```

```

"created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
"id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
"name": "database-securitygroup"
"description": "security group for dbinstance",
"stateful": false,
"security_group_rules": [
  {
    "security_group_rule": {
      "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
      "description": null,
      "direction": "egress",
      "ethertype": "IPv4",
      "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7"
      "port_range_max": null,
      "port_range_min": null,
      "protocol": null,
      "remote_ip_prefix": null
      "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
      "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
    }
  },
  {
    "security_group_rule": {
      "created_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z",
      "description": null,
      "direction": "egress",
      "ethertype": "IPv6",
      "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
      "port_range_max": null,
      "port_range_min": null,
      "protocol": null,
      "remote_ip_prefix": null
      "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
      "updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
    }
  }
],
"updated_at": "2021-08-01T01:10:58:45Z"
}
}

```

1.12 セキュリティグループルール

1.12.1 API 一覧

セキュリティグループルール

項番	API 名	処理概要
1	POST /v1.0/{tenantId}/security-group-rules セキュリティグループのルール作成	セキュリティグループルールを作成する
2	DELETE /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id} セキュリティグループのルール削除	セキュリティグループルールを削除する
3	GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules セキュリティグループのルール一覧表示	セキュリティグループルールの一覧を参照する
4	GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id} セキュリティグループのルール詳細表示	セキュリティグループルールの詳細を参照する

1.12.2 API 詳細

1.12.2.1 セキュリティグループルールの作成(*POST /v1.0/{tenantId}/security-group-rules*)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

security_group_rule

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group_rule structure	1..1	None	security_group_id direction protocol ethertype port_range_max port_range_min remote_ip_prefix description

security_group_id

関連付けるセキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

direction

測定ルールの適用報告

ingress または、egress を指定してください。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

protocol

IP プロトコル

「string」、「integer」または「null」が指定できます。有効な指定は以下になります。

- null
- icmp または 1
- icmpv6 または 8
- tcp または 6
- udp または 17
- 0~142 の任意の整数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

ethertype

ネットワークトラフィックの IP タイプ

IPv4 を指定可能です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

port range max

最大ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

port range min

最小ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

remote ip prefix

セキュリティグループルールに関連付けるリモート IP のプレフィックス

「0.0.0.0/0」に指定することで、全通信を許可することが可能です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

description

セキュリティグループルールの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented

503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group_rule

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group_rule structure	1..1	None	id security_group_id direction protocol ethertype port_range_max port_range_min remote_ip_prefix description

id

セキュリティグループルールの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_id

関連付けるセキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

direction

測定ルールの適用方向

ingress または、egress です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

protocol

IP プロトコル

以下のいずれかが表示されます。

- null
- icmp または 1
- icmpv6 または 8
- tcp または 6
- udp または 17
- 0~142 の任意の整数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

ethertype

ネットワークトラフィックの IP タイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

port range max

最大ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

port range min

最小ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

remote ip prefix

セキュリティグループルールに関連付けるリモート IP のプレフィックス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

description

セキュリティグループルールの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

■ Example of Request

```
{
  "security_group_rule": {
    "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
    "direction": "ingress",
    "ethertype": "IPv4",
    "port_range_max": 26500,
    "port_range_min": 26500,
    "protocol": "tcp",
    "remote_ip_prefix": "192.168.0.0/24"
  }
}
```

■ Example of Response

```
{
  "security_group_rule": {
    "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
    "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
    "direction": "ingress",
    "ethertype": "IPv4",
    "port_range_max": 26500,
    "port_range_min": 26500,
    "protocol": "tcp",
    "remote_ip_prefix": "192.168.0.0/24",
    "description": ""
  }
}
```

1.12.2.2 セキュリティグループルールの削除(DELETE /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id})

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{security_group_rule_id}

セキュリティグループルールの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
404:	itemNotFound
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

なし

1.12.2.3 セキュリティグループルールの一覧参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules)

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

fields

クエリパラメータで一覧表示する属性を指定します。

省略した場合は、すべての属性が表示されます。

fields は複数指定可能です。

Ex. 「?fields=id&fields=direction」と指定すると「id」と「direction」の属性のみが表示されます。

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group_rules

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group_rules structure list	1..1	None	id security_group_id direction protocol ethertype port_range_max port_range_min remote_ip_prefix description

id

セキュリティグループルールの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_id

関連付けるセキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

direction

測定ルールの適用方向

ingress または、egress です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

protocol

IP プロトコル

以下のいずれかが表示されます。

- null
- icmp または 1
- ipmpv6 または 8

- tcp または 6
- udp または 17
- 0~142 の任意の整数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

ethertype

ネットワークトラフィックの IP タイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

port_range_max

最大ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

port_range_min

最小ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

remote_ip_prefix

セキュリティグループルールに関連付けるリモート IP のプレフィックス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

description

セキュリティグループルールの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

■ Example of Response

```
{
  "security_group_rules": [
    {
      "security_group_rule": {
        "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
        "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
        "direction": "ingress",
        "ethertype": "IPv4",
        "port_range_max": 26500,
        "port_range_min": 26500,
        "protocol": "tcp",
        "remote_ip_prefix": "192.168.0.0/24",
        "description": ""
      }
    },
    {
      "security_group_rule": {
        "id": "44b277eb-39be-4921-be31-3d61b43651d7"
        "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
        "direction": "ingress",
        "ethertype": "IPv4",

```

```

    "port_range_max": 26500,
    "port_range_min": 26500,
    "protocol": "tcp",
    "remote_ip_prefix": "192.168.0.0/24",
    "description": ""
  }
}
]
}

```

1.12.2.4 セキュリティグループールの情報参照(GET /v1.0/{tenantId}/security-group-rules/{security_group_rule_id})

■ Request URI

{tenantId}

インスタンスのオーナーとなるプロジェクト ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

{security_group_rule_id}

セキュリティグループールの ID

Data Type	Cardinality
String	1..1

fields

クエリパラメータで一覧表示する属性を指定します。

省略した場合は、すべての属性が表示されます。

fields は複数指定可能です。

Ex. 「?fields=id&fields=direction」と指定すると「id」と「direction」の属性のみが表示されます。

■ Request Parameter

なし

■ Response Headers

ステータス

リクエストのステータスを返却する。

以下の値を返却する。

400:	badRequest
401:	unauthorized
403:	forbidden
422:	unprocessableEntity
500:	instanceFault
501:	notImplemented
503:	serviceUnavailable
504:	gatewayTimeout
Data Type	Cardinality
Int	1..1

■ Response Elements

security_group_rule

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
security_group_rule structure	1..1	None	id security_group_id direction protocol ethertype port_range_max port_range_min remote_ip_prefix description

id

セキュリティグループルールの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group	None

security_group_id

関連付けるセキュリティグループの ID

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

direction

測定ルールの適用方向

ingress または、egress です。

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	1..1	security_group_rule	None

protocol

IP プロトコル

以下のいずれかが表示されます。

- null
- icmp または 1
- ipmpv6 または 8
- tcp または 6
- udp または 17
- 0~142 の任意の整数

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

ethertype

ネットワークトラフィックの IP タイプ

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

port_range_max

最大ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Integer	0..1	security_group_rule	None

port_range_min

最小ポート番号

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Interge	0..1	security_group_rule	None

remote_ip_prefix

セキュリティグループルールに関連付けるリモート IP のプレフィックス

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
Interge	0..1	security_group_rule	None

description

セキュリティグループルールの説明

Data Type	Cardinality	Parent Element	Child Element(s)
String	0..1	security_group_rule	None

■ Example of Response

```
{
  "security_group_rule": {
    "id": "e12998ae-1d8d-942a-8892-abe4adde398"
    "security_group_id": "47a57812-ab55-8192-op45-5561c46951a7",
    "direction": "ingress",
    "ethertype": "IPv4",
    "port_range_max": 26500,
    "port_range_min": 26500,
    "protocol": "tcp",
    "remote_ip_prefix": "192.168.0.0/24",
    "description": ""
  }
}
```